

DAILY[®] TRAINING PAPER^[特許出願中]

PROGRAM

高校入試60日間デイリープログラム

中学3年

英語 (見本)

No. 1

合格必修 45 日間

第 1 日～第 15 日 (解答は別冊)

12月10日 (第1日)	be 動詞を用いた文	6
12月11日 (第2日)	一般動詞を用いた文	15
12月12日 (第3日)	助動詞の使い方	22
12月13日 (第4日)	進行形・未来の表現	29
12月14日 (第5日)	現在完了の文	37
12月15日 (第6日)	受け身の文	45
12月16日 (第7日)	命令文・感嘆文	52
12月17日 (第8日)	名詞・代名詞の使い方	59
12月18日 (第9日)	比較の表現	65
12月19日 (第10日)	イディオム	73
12月21日 (第11日)	会話表現(1)	81
12月22日 (第12日)	会話表現(2)	88
12月23日 (第13日)	英文解釈	95
12月24日 (第14日)	長文問題(1)	103
12月25日 (第15日)	総合テスト(1)	111

デイリープログラムで学習する あなたへ

◎ 60日間デイリープログラムをお届けします。本書は、過去の入試問題を分析し、最少の努力で最大の学習効果が得られるように、特別なプログラムを組みました。

第1巻では、さいしょの9日間を文法の学習にあてています。文法のほかには、イディオム、会話表現、英文解釈、長文問題などの重要な学習事項も取り上げています。どの学習事項も、基礎から固めて、入試問題が解けるようになるまで、効果的なトレーニングを進めていきます。

日付に沿って、おくれないように学習を進めてください。どうしても学習できない日ができてしまったら、次の日には学習時間を2倍にしてもおくれないようにしてほしいと思います。では、デイリープログラムでおおいに学習してください。

教育社 英語デイリープログラム編集部

◎ 第1巻の構成

○1日の構成は次のようになっています。

基礎トレーニング



まとめ



トレーニング



入試対策

・語形変化や単語など、ぜひ知っておきたい基礎事項を確認します。

*学習事項によっては、「基礎トレーニング」のない学習日もあります。

・重要事項のまとめです。

*「長文問題」の学習では、「まとめ」のかわりに、「例題」を解きながら、その日の学習事項を具体的に考えます。

・「まとめ」で覚えたことがきちんと理解できているかどうか確認し、入試問題が解けるようになるまでの実力を養成します。

*「会話表現」や「長文問題」の学習には、長文を読むための「読解トレーニング」があります。

・入試問題から、出題頻度の高い問題を選んであります。

・さいごには、少しまとまりのある文章を読んで、さらに実践的にトレーニングをします。

入試準備スタート

—— 今からデプロでどんなふうに勉強するか ——

いよいよ高校入試が目の前にせまってきましたね。このデイリープログラムできちんと学習すれば、入試準備は今からでもじゅうぶんに間に合います。これから60日間、いっしょに学習を進めていきましょう。

●第1巻・第2巻で文法は完全に

第1巻の9日間と第2巻の10日間では、中学1年～中学3年で学習した文法事項をすべて、系統的にまとめて学習します。なんとっても3年分なので、覚えなくてはいけないことがたくさんあるのではないかと、思いかも知れませんが、まとめてみると意外に少ないので、びっくりすることでしょう。学習したことがらを整理し直してもう1度勉強するということは、知識を定着させるためにはとても良い方法です。そのうえ、基礎からステップをふんで学習できるように作られています。忘れていた事項があっても、まったく安心です。

では、ちょっと入試問題をのぞいてみましょう。

アとイがほぼ同じ意味になるように、空所に適当な語を書き入れなさい。

ア She was sick last week, and she is still sick.

イ She has ____ sick since last week. 〔長崎県〕

ア Masao is sick. He became sick last Sunday.

イ Masao ____ ____ sick since last Sunday. 〔神奈川県〕

君はできましたか。これは現在完了についての知識が問われる問題です。

<答え> She has been sick since last week. (彼女は先週からずっと病気です)

Masao has been sick since last Sunday. (まさおはこの前の日曜日からずっと病気です)

合格必修 45 日間

合格完成 15 日間

第1巻

- ・文法 9 日
- ・イディオム 1 日
- ・会話表現 2 日
- ・英文解釈 1 日
- ・長文問題 1 日
- ・総合テスト 1 日

第2巻

- ・文法 10 日
- ・発音の問題 3 日
- ・長文問題 1 日
- ・総合テスト 1 日

第3巻

- ・問題別重点学習 12 日
- ・長文問題 2 日
- ・総合テスト 1 日

第4巻

- ・総合問題 10 日
- ・模擬テスト 5 日

現在完了については、デプロ第1巻の第5日で学習しますが、どのように学習を進めていくか、ちょっとのぞいてみましょう。

♣基礎トレーニング

現在完了では、動詞の変化形である過去分詞を用います。基礎トレーニングでは、この過去分詞の練習をします。今さら、などと思わないでください。頭の中では、ちゃんと覚えているつもりでも、いざ書いてみると、つづり字をまちがえてしまった、なんてことがあるかもしれませんよ。

♣まとめ

現在完了では、継続を表す用法、経験を表す用法、完了を表す用法の3つの用法を学習しますが、右にあるのは、継続を表す用法のまとめです。さっと読んで、頭の中で整理してから、トレーニングに進みましょう。

♣トレーニング

トレーニングはステップをふんで練習します。実際にどんどん書き込みながらやってください。まちがえた単語などは、余白に何度も書いて覚えてしまいましょう。参考書とはちがうのですから。

*現在完了では、「まとめ」→

第 5 日 12 月 14 日	現在完了の文 * 継続を表す現在完了, 経験を表す現在完了, 完了を表す現在完了
---------------------------	--

きょうは、現在完了の文を学習します。現在完了の文は、英語の文の中でもっとも重要なものであり、それだけにテストによく出題されます。しっかり勉強して、基本を身につけましょう。

基礎トレーニング

1. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

■ is (いる, ~である) → been

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| (1) know (知っている) → _____ | (2) live (住む) → _____ |
| (3) am (いる, ~である) → _____ | (4) want (ほしい) → _____ |
| (5) are (いる, ~である) → _____ | (6) see (見る, 会う) → _____ |
| (7) visit (訪れる) → _____ | (8) meet (会う) → _____ |
| (9) read (読む) → _____ | (10) hear (聞く) → _____ |
| (11) write (書く) → _____ | (12) eat (食べる) → _____ |
| (13) wash (洗う) → _____ | (14) finish (終える) → _____ |

〇〇できましたか。現在完了では過去分詞が用いられますから、過去分詞の形をしっかりと覚えておきなさい。答え合わせをしたら、まとめて基本的なことがらを確認しておこう。

まとめ 1	継続を表す現在完了
◇ 継続を表す現在完了 「ずっと~している」 現在完了の形は <have (has) + 過去分詞> です。	
■ I <u>have known</u> him for ten years. (私は10年間ずっと彼を知っています → 彼と知り合って10年になります)	
■ He <u>has been</u> sick since last Saturday. (彼はこの前の土曜日からずっと病気です) ▶ 「ずっと~している」というときは for ~(~のあいだ) や since ~(~以来) などがいっしょに用いられることが多い。for の後ろには ten years (10年), two months (2か月) など時の長さを表すことばがくる。これに対して、since の後ろには、last Saturday (この前の土曜日), 1980 (1980年) など、ある時点を表すことばがくる。	
◇ 疑問文 「ずっと~しているのですか」	
■ <u>Has he been</u> sick since last Saturday? (彼はこの前の土曜日からずっと病気ですか)	
■ How long <u>have you lived</u> in Tokyo? (あなたはどのくらいのあいだ東京に住んでいるのですか) ▶ How long ~? は 「どのくらいのあいだ~」 と期間をたずねる疑問文。	
◇ 否定文 「(ずっと)~していない」	
■ I <u>haven't (have not)</u> seen him for a long time. (私は長いあいだ彼に会っていません)	

トレーニング

■ 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- 私は2週間ずっとニューヨークにいます。
I _____ been in New York _____ two weeks.
- 彼は1970年以来ずっと京都に住んでいます。
He _____ lived in Kyoto _____ 1970.
- あなたは3年間ずっとここに住んでいるのですか。— はい、そうです。
_____ you _____ here for three years? — Yes, I _____.
- トムはどのくらいのあいだここにいますか。
_____ Tom been here?
- 私は2週間彼に会っていません。
I _____ him for two weeks.
- 私は彼と知り合って4年になります。
I have _____ him _____ four years.
- 私たちは英語を3年間勉強しています。
We _____ English for three years.

■ ()内の指示に従って、次の英文を書きかえなさい。

- (1) She has known Mr. Smith for a long time. (疑問文に)

- (2) He has been in Canada for six months. (下線部をたずねる疑問文に)

「トレーニング」のくり返しが3回あります。

♣入試対策

「基礎トレーニング」→「まとめ」→「トレーニング」までで基本を身につけたら、入試対策でしめくりをします。実際の入試では、どのような問題が出題されているのでしょうか。過去13年間の入試問題を調査・分析し、今後の入試の方向も考えて、作ってあります。基本的なおさらいをすませたところで、入試対策のトレーニングに進めば、実力をじゅうぶんに養うことができます。

入試対策では、まず入試問題例があります。ここでは、例題を解きながら、その日の学習事項を具体的に考えます。そのあとはトレーニングで練習します。

さあ、ここまできれば、君はかなりの実力がついたはずです。しかし、文法事項が整理できていれば、入試対策は万全かというところ、そうはちょっと言えません。というのは、「あ、これは現在完了の問題だ」とすぐわかるようにはなかなか出題してくれないのです。とくに、少しまとまった文章を使って、その中で知識が問われることが多いので、入試対策のさいごでは、その日の学習事項が含まれる文章を読むことによって、万全を期せるように配慮しました。

入試対策

*同業者きかえ問題(英文完成の形式による)や整序問題が多い。

◇入試問題例◇

1. アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。
- (1) ア Ayako is now sick. She became sick four days ago.
イ Ayako _____ sick for four days. (広島県改題)
- (2) ア My friend went to Kyoto, and he is not here now.
イ My friend has _____ to Kyoto. (長崎県)
2. ()内の語を並べかえて、意味が通じるようにしなさい。
- I have (such / never / beautiful / a / seen) sun. (高知県)

- 考え方 1. (1) アは、「あや子は今、病気で。彼女は4日前に病気になるました。」という意味。イを、「あや子は4日間ずっと病気で。」という継続を表す現在完了の文にする。
(2) アは、「私の友人は京都へ行きました。そして彼は今、ここにいません。」という意味。イを「私の友人は京都へ行ってしまいました。」という完了・結果を表す現在完了の文にする。
2. 「私はこんなに美しい太陽を1度も見たことがありません。」という経験を表す現在完了の文に。また、<such(+a(an))+形容詞+名詞>は、「こんなに～な…、そんなに～な…」という意味。
- 解答 1. (1) イ Ayako has been sick for four days.
(2) イ My friend has gone to Kyoto.
2. I have never seen such a beautiful sun.

○○○では、トレーニングで練習しよう。落ち書いてやりなさい。

トレーニング

Ⅲ アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。また、イの訳も書きなさい。

- Ⅲ ア She was sick last week, and she is still sick.
イ She has been sick since last week. (長崎県)
訳:彼女は先週からずっと病気で。
- (1) ア He became sick last week. He is still sick.
イ He has been sick _____ last week. (新潟県)
訳:.....
- (2) ア Mr. Kato went to America. He is not here now.
イ Mr. Kato has _____ to America. (新潟県)
訳:.....

Ⅳ 次の対話文の①、②の()内に示された語句を並べかえて、意味が通じる対話文にしなさい。

(岐阜県)

- Kenji : I haven't ① (the homework, Mr. Brown, finished, given by).
I was ill in bed last night.
Nancy : Don't worry. I'll help you.
Kenji : Thank you, Nancy.
Nancy : You are welcome. Mr. Brown always says, "We should ② (along with, try to, get, each other)."

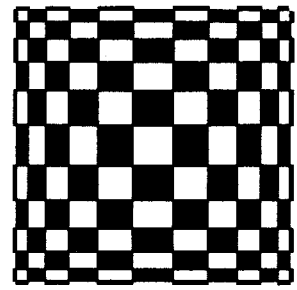
- ① _____
② _____

●●解き方のヒント●●

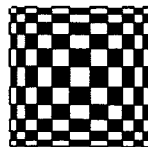
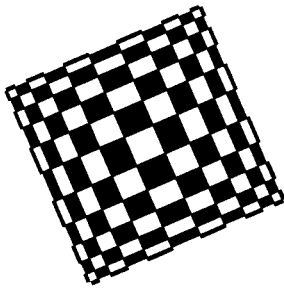
▶語句注 homework「宿題」/ be ill in bed「病気で寝ている」/ worry「心配する」/ You are welcome. 「どういたしまして。」/ should ~「～すべきだ」/ try to ~「～しようとする、～しようと努力する」/ each other「おたがひ」

- ① given by ~がthe homeworkを後ろから修飾して、「ブラウン氏(ブラウン先生)によって与えられた(出された)宿題」となるようにする。haven'tの後ろには過去分詞(finished)を用いて、現在完了の否定の形にする。
② 助動詞shouldの後ろには動詞の原形を用いる。get along with ~で「～と仲よくやっていく」という言い方になる。

<第5日より>



合格必修45日間（第1日～第15日）



第1日～第9日	文法
第10日	イディオム
第11日～第12日	会話表現
第13日	英文解釈
第14日	長文問題
第15日	総合テスト

第 **1** 日

12月10日

be 動詞を用いた文* be 動詞を用いた現在の文, will be ~, be 動詞を用いた過去の文,
There is (are) ~.

きょうは、be 動詞を用いた文の学習をします。am, are, is, was, were の使い分けや will be ~ の用い方を完全にマスターしましょう。

***** 基礎トレーニング *****

1. 次の主語に対して、動詞 am, are, is のどれを使うか、線の上に書きなさい。

例 My father is …

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| (1) She _____ … | (2) I _____ … |
| (3) That _____ … | (4) You _____ … |
| (5) We _____ … | (6) My friends _____ … |
| (7) Those _____ … | (8) These _____ … |
| (9) Tom _____ … | (10) He _____ … |
| (11) These books _____ … | (12) It _____ … |
| (13) Mike and I _____ … | (14) This _____ … |
| (15) You and your sister _____ … | (16) They _____ … |

〇〇〇 答え合わせをしたら、まとめて基本的なことがらを確認しておこう。

まとめ 1 be 動詞を用いた現在の文 / will be ~

- ◇ be 動詞の現在形 主語によって、am・are・is を使い分けます。
 - <一人称> 単数 I am …
 - <二人称> 単数 You are …
 - <三人称> 単数 He[She, It, This, That, John, My father など] is …
 - ▶ 単数の主語のうち、I(一人称)と You(二人称)以外はすべて三人称の主語で、be 動詞の現在形は is になる。主語が複数の場合、We are …, They are … など be 動詞の現在形はすべて are になる。
- ◇ be 動詞を用いた現在の文
 - 例 You are a student. (あなたは学生です)
- ◇ 疑問文 am・are・is を主語の前に出します。
 - 例 Are you a student? (あなたは学生ですか)
- ◇ 否定文 am・are・is のあとに not を置きます。
 - 例 This book is not mine. (この本は私のではありません)
 - ▶ is not の短縮形は isn't, are not の短縮形は aren't だが、am not はこのまま用いる。
- ◇ will be ~ be 動詞を用いた未来の文で、「~になるでしょう、~にいるでしょう」などの意味を表します。
 - 例 She will be a teacher. (彼女は先生になるでしょう)

トレーニング

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 私はトムです。
I _____ Tom.
- (2) あなたは先生です。
You _____ a teacher.
- (3) 彼はとても親切です。
_____ very kind.
- (4) これは私の鉛筆です。
_____ my pencil.
- (5) アリスと私は仲のよい友だちです。
Alice and I _____ good friends.
- (6) あなたのお兄さんは今、家にいますか。
_____ your brother at home now?
- (7) あなたはテニスが得意ですか。
_____ good at tennis?
▶「～が得意だ」は be good at ~
- (8) 私は病気ではありません。
I _____ sick.
- (9) これらの質問は私にとってやさしくはありません。
These questions _____ easy for me.
- (10) マイクはすぐれた野球の選手になるでしょう。
Mike _____ a good baseball player.
- (11) 私は来月15歳になります。
I _____ fifteen years old next month.

be 動詞の現在形には、「～です」とか「～にいます」「～があります」などの意味があります。



2 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) You are interested in English. (疑問文に)
- _____

- (2) That red pen is my sister's. (否定文に)
- _____

3 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) けい子は中学生です。
- _____

- (2) 彼はアメリカ出身ですか。 ▶「～出身だ」be from ~
- _____

- (3) 太郎と私は兄弟ではありません。
- _____

(4) 彼女は来月15歳になります。

〇〇〇次は過去の文です。まずは、基礎トレーニングからどうぞ。

基礎トレーニング

2. 次の主語に対して、動詞 was, were のどちらを使うか、線の上に書きなさい。

例 His sister was ...

(1) I _____ ...

(2) She _____ ...

(3) You _____ ...

(4) We _____ ...

(5) He _____ ...

(6) Lucy _____ ...

(7) They _____ ...

(8) Jack and I _____ ...

(9) My father _____ ...

(10) Tom's parents _____ ...

am と is の過去形が was, are の過去形が were だね。



〇〇〇答え合わせをしてみなさい。それが済んだら、まとめて基本的なことがらの整理をしよう。

まとめ2 be 動詞を用いた過去の文

◇ be 動詞の過去形 主語によって、was・were を使い分けます。

<一人称> 単数 I was ...

<二人称> 単数 You were ...

<三人称> 単数 He [She, It など] was ...

▶ 主語が複数の場合、We were ..., They were ... など be 動詞の過去形はすべて were になる。

◇ be 動詞を用いた過去の文

例 I was busy yesterday. (私はきのういそがしかった)

◇ 疑問文 was・were を主語の前に出します。

例 Were you in Kyoto last week? (あなたは先週京都にいましたか)

◇ 否定文 was・were のあとに not を置きます。

例 I was not at home last night. (私は昨夜家にいませんでした)

▶ was not の短縮形は wasn't, were not の短縮形は weren't.

トレーニング

4 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私は先週病気でした。

(2) 彼はきのうとてもいそがしかった。

I _____ sick last week.

He _____ very busy yesterday.

(3) マイクと私は5年前カナダにいました。

Mike and I _____ in Canada five years ago.

(4) 彼らは去年学生でしたか。

_____ they students last year?

(5) あなたはきのう家にいましたか。

_____ at home yesterday?

(6) これらの本はおもしろくありませんでした。

These books _____ interesting.

(7) この前の1月は寒くありませんでした。

It _____ cold last January.

5 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

(1) You were late for school yesterday. (疑問文に)

▶ be late for ~ 「~におくれる」

(2) My sister was good at swimming. (否定文に)

▶ be good at ~ing 「~するのが得意[じょうず]だ」

(3) Paul and Bob are high school students. (文末に last year を補って過去の文に)

〇〇〇できましたか。疑問文と否定文の作り方は、現在の文の場合と同じですね。

では、次に There is [are] ~. の文に進もう。

*****基礎トレーニング*****

3. 次の英文の空所に、()の中から適切なものを選んで書きなさい。

(1) テーブルの上にはカップが1つあります。

There _____ a cup on the table. (is, are)

(2) テーブルの上にはカップが2つあります。

There _____ two cups on the table. (is, are)

(3) プールには水がいくらかはいっています。

There _____ some water in the pool. (is, are)

(4) 公園には子どもたちがおおぜいいました。

There _____ a lot of children in the park. (was, were)

〇〇〇答え合わせをしたら、次のまとめをよく読もう。



まとめ3 There is [are] ~. の文

◇ There is ~. (~がある[いる]) 現在の文で、あとにくる名詞が単数のときや、数えられない名詞のときには is を用います。

例 There is a book on the desk. (机の上には本が1冊あります)

There is much [a lot of] water in the vase. (花瓶には水がたくさんはっています)

◇ There are ~. (~がある[いる]) 現在の文で、あとにくる名詞が複数のときには are を用います。

例 There are many [a lot of] flowers in the garden. (庭には花がたくさんあります)

◇ Are there any ~? (~がいくつか[何人か]あるか[いるか]) ▶疑問文ではふつう any を使う。

例 Are there any chairs in the room? (その部屋にはいすがいくつかありますか)

◇ There are not any ~. (~が1つ[1人]もない[いない]) ▶ not any ~で「1つ[1人]も~ない」

例 There are not any apples in the box. (その箱の中にはリンゴが1つもありません)

*** トレーニング ***

6 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 机の上にはノートが1冊あります。

There _____ a notebook on the desk.

(2) テーブルの下には犬が1匹います。

_____ a dog under the table.

(3) 花瓶には水がたくさんはっています。

_____ a lot of water in the vase.

▶ water のように数えられない名詞を修飾する語には、a lot of / much(多くの), some(いくらかの), a little(少しの), little(ほとんど~ない)などがある。

(4) その部屋には男の子が何人かいます。

_____ some boys in the room.

▶ boy のように数えられる名詞を修飾する語には、a [an](1つの)のほかに、a lot of / many(多くの), some(いくつかの), a few(2, 3の, 少数の), few(ほとんど~ない)などがある。

(5) テーブルの上にはカップがいくつかありますか。

_____ there _____ cups on the table?

(6) その箱の中にはオレンジが1つもありません。

There _____ oranges in the box.

(7) このクラスには生徒が何人いますか。

How many students _____ in this class?

▶ How many ~? は「何人の[いくつの]~」と数をたずねる疑問文。

(8) 彼のコップには牛乳がいくらかはっていました。

_____ some milk in his glass.

▶「~がはっていました」と過去なので、There is ~. の過去の文 There was ~. を用いる。

(9) きのお公園にはおおぜいの人々がいました。

_____ a lot of people in the park yesterday.

▶ people(人々)は複数として扱う。過去の文であることに注意。

7 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) There are five rooms in my house.

(2) There were many children in the park last Sunday.

(3) Are there any department stores in your city? ▶ department store 「デパート」

(4) There weren't any clouds in the sky. ▶ cloud 「雲」 sky 「空」

〇〇〇 さっそく答え合わせをしてみよう。まちがいはきちんと直しなさい。

次は入試対策です。入試によく出題される問題を解いてみよう。



入試対策

* 時制や人称・数に合わせて、be 動詞の形を選ぶ問題が多い。

◇入試問題例◇

次の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選び○で囲みなさい。

- (1) Keiko and I (ア am イ are ウ is) high school students. [栃木県]
- (2) Jiro (ア are イ is ウ was エ were) in America five years ago. [沖縄県]

- 考え方 (1) be 動詞の現在の文では、主語が I のときは am, 三人称・単数のときは is, それ以外のときは are を用いる。この場合、主語は Keiko and I(けい子と私)と複数なので are を選ぶ。「けい子と私は高校生です。」という意味。
- (2) five years ago((今から)5年前に)と過去を表す語句があるので、過去形を選ぶ。be 動詞の過去の文では、主語が I と三人称・単数のときは was, それ以外のときは were を用いる。主語の Jiro は三人称・単数なので、was を選ぶ。「次郎は(今から)5年前にアメリカにいました。」という意味。この was は「存在」を表す。

●解答 (1) イ (2) ウ

○○○では、さっそくトレーニングにはいろう。

*** トレーニング ***

8 次の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㊦ Noriko (ア am イ are (ウ) is エ do オ have) my sister. [熊本県]

訳：のり子は私の姉(妹)です。

- (1) (ア Do イ Am ウ Is エ Are) you a student? [徳島県]
訳：.....
- (2) We (ア was イ were ウ are エ am) busy yesterday. [高知県]
訳：.....
- (3) Mary and I (ア were イ was ウ are エ am) sick yesterday. [沖縄県]
訳：.....
- (4) There (ア are イ been ウ be エ am) a lot of flowers in the garden. [栃木県]
訳：.....
- (5) (ア Is イ Are ウ Does エ Do) that woman Mrs. Reed or Mrs. Brown? [徳島県]
訳：.....

- (6) (ア Is イ Are ウ Was エ Were) there any children in the park yesterday morning? [福岡県]
訳:
- (7) Jack and I (ア am イ are ウ is) teachers at an American school in Tokyo. [群馬県]
訳:
- (8) How many students (ア are you イ do you ウ is it エ are there オ does it) in your class? [熊本県]
訳:
▶ How many ~? は「何人の[いくつの]~」と数をたずねる疑問文。
- (9) There (ア is イ are ウ was エ were) many children in the park yesterday. [神奈川県]
訳:
- (10) The fastest animal on land (ア is イ are ウ has エ have) the cheetah. [徳島県]
訳:
▶ land「陸」 cheetah「チータ」
- (11) I keep a little bird very carefully, because there (ア is イ was ウ are) a lot of cats around here. [石川県]
訳:
▶ keep「飼っている」 carefully「注意深く」 around here「このあたりに」
- (12) (ア Is there some イ Are this some ウ Is those any エ Are there any) desks in the living room? [宮崎県]
訳:
▶ ふつう、疑問文の中では any を用い、some は平叙文(肯定文)で用いる。
- (13) You and I (ア are イ is ウ was エ am) not brothers. [沖縄県]
訳:

〇〇〇 スラスラできたようですね。実際の入試問題では、訳す問題はありませんでした。きちんと文の意味をつかむこともたいせつです。

さいごに、実際に入試に出された長文問題にチャレンジしよう。

さいごの一題だよ。
ガンバレ!



- 9 次の英文は、明夫君が駅でブラウンさんという青年に会ったときの会話です。(1)~(3)の問いに答えなさい。(秋田県改題)

Mr. Brown : Excuse me. Do you know where the city library is?

Akio : Yes. I live near it. I'm on my way home, so I'll take you there.

Mr. Brown : Oh, thank you very much.

Akio : You're welcome. Where are you from?

Mr. Brown : I'm from New Zealand. ① You speak very good English.

Akio : Thank you. I like English very much and study it every day.

Mr. Brown : Great! How long have you studied English?

Akio : I've studied it for three years. (②)?

Mr. Brown : No, I'm not, I'm a college student. I study Japanese.

Akio : Oh, really? There are a lot of Japanese language books in the library. Look! That white building across the river is the city library.

Mr. Brown : I see. Thank you very much for bringing me.

Akio : (③). I've enjoyed talking with you.

- (1) 下線部①とほぼ同じ意味になる英語の文を1つ書きなさい。

- (2) ②に、点線部が答えになるような質問の文を英語で書きなさい。

- (3) ③にあてはまる適切な表現を上会話文の中から抜き出して書きなさい。

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 Excuse me. 「すみません。」 / on my way home 「家へ帰る途中で」 / You're welcome. 「どういたしまして。」 / across ~ 「~の向こう側に、~の向こう側の」 / Thank you for ~ing. 「~してくれてありがとう。」 / bring ~ 「~を連れてくる」 / enjoy ~ing 「~することを楽しむ、~して楽しむ」

- (1) ①は「あなたはとてもよい(じょうずな)英語を話します。」という意味。「あなたはじょうずに英語を話します。」と言いかえて、speak ~ well を用いたり、a good speaker of English(じょうずな英語の話し手)などを用いて表せる。
- (2) 点線部は、「いいえ、ちがいます。私は大学生です。」という意味。a college student(大学生)に対して、「高校生」や「先生」という語などが考えられる。
- (3) ブラウン氏の「私を連れてきてくれてどうもありがとう。」ということばを受けて、「どういたしまして。」という意味の文がはいる。

〇〇〇 答え合わせをしたら、きょうの学習はおしまいです。では、またあした。

第 **2** 日
12 月 11 日

一般動詞を用いた文

* 現在の文, 規則動詞・不規則動詞を用いた過去の文

きょうは、一般動詞を用いた文の学習をします。-(e)s, -(e)d のつけ方, 不規則動詞の活用など, いずれもたいせつですから, 確実にできるようにしておきなさい。

基礎トレーニング

1. 次の動詞の三人称・単数・現在形を書きなさい。

例 walk (歩く) → walks

- | | |
|--|---------------------------|
| (1) say (言う) → _____ | (2) go (行く) → _____ |
| (3) come (来る) → _____ | (4) know (知っている) → _____ |
| (5) like (好む) → _____ | (6) study (勉強する) → _____ |
| (7) teach (教える) → _____ | (8) wash (洗う) → _____ |
| (9) do (する) → _____ | (10) have (持っている) → _____ |
| (11) live (住む) → _____ | (12) speak (話す) → _____ |
| (13) play ((競技を)する, (楽器を)演奏する, 遊ぶ) → _____ | |

〇〇〇 答え合わせをしたら, まとめで基本的なことがらを確認しておこう。

まとめ 1 一般動詞を用いた現在の文

- ◇ 一般動詞とは, be 動詞以外の動詞のことです。
 - 例 walk, like, play, come, その他
- ◇ 一般動詞を用いた現在の文 主語が三人称・単数のときには, 語尾に -s や -es をつけた形の一般動詞を使います。
 - 例 He goes to school. (彼は学校へ行きます)
 - ▶ 語尾に -es をつけるのは, go, do, teach, watch, wash など, 語尾が <o> <ch> <sh> など終わる動詞。
 - 例 John studies English. (ジョンは英語を勉強します)
 - ▶ 語尾の y を i にかえて -es をつけるのは, study, cry など, 語尾が <子音字+y> で終わる動詞。子音字とは母音字(a, e, i, o, u)以外のすべての文字。
 - 例 My father plays tennis. (父はテニスをします)
 - ▶ 上に述べた以外の動詞は語尾に -s をつけるだけ。語尾が <母音字+y> で終わる動詞も -s だけつける。stays など。ただし, have は has と形が変わる。
- ◇ 疑問文 主語が三人称・単数のときは does, それ以外は do を主語の前に置き, 動詞は原形(もとの形)を使います。
 - 例 Do you play tennis every Sunday? (あなたは毎週日曜日にテニスをしますか)
 - Does he get up early? (彼は早く起きますか)
- ◇ 否定文 主語が三人称・単数のときは doesn't (=does not), それ以外は don't (=do not) を一般動詞のすぐ前に置きます。動詞は原形を使います。
 - 例 Bob doesn't like apples. (ボブはリンゴが好きではありません)

トレーニング

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- | | |
|---|---|
| (1) 私は野球が好きです。
I _____ baseball. | (2) 彼はネコが好きです。
He _____ cats. |
| (3) 彼は毎日そこへ行きます。
He _____ there every day. | (4) 私たちは彼をよく知っています。
We _____ him well. |
| (5) マイクは車をもっています。
Mike _____ a car. | (6) 私の父はネコが好きです。
My father _____ cats. |
| (7) 彼らは英語を話します。
They _____ English. | (8) 私はピアノをもっています。
I _____ a piano. |
| (9) 私の姉は毎日英語を勉強します。
My sister _____ English every day. | |
| (10) ジェーンはとてもしょうずにテニスをします。
Jane _____ tennis very well. | |
| (11) 私の兄と私は学校へ歩いて行きます。
My brother and I _____ to school. | |
| (12) あなたはテニスが好きですか。
_____ you _____ tennis? | |
| (13) 彼は夜に勉強するのですか。
_____ he _____ at night? | |
| (14) ジョンはフランス語を話しますか。
_____ John _____ French? | |
| (15) 私の兄はリンゴが好きではありません。
My brother _____ like apples. | |

三人称・単数の主語というのは、単数の主語のうちの、I(一人称)とyou(二人称)を除くすべての主語です。つまり、he, she, it, this, John, Jane, my father ... などです。



2 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) He plays football. (疑問文に)

- (2) Jane and Mary study French every day. (疑問文に)

- (3) Mr. Smith lives in London. (否定文に)

〇〇〇かんたんだね。主語が三人称・単数で現在の文のときの動詞の形とその疑問文 Does ~? は試験によく出題されます。次は過去の文に進もう。まず基礎トレーニングからどうぞ。

基礎トレーニング

2. 次の動詞の過去形を書きなさい。

- (1) visit (訪れる) → _____ (2) use (使う) → _____
 (3) stay (滞在する) → _____ (4) study (勉強する) → _____
 (5) watch (じっと見つめる) → _____ (6) stop (止まる, 止める) → _____
 (7) play ((競技を)する, [楽器を]演奏する, 遊ぶ) → _____
 (8) come (来る) → _____ (9) go (行く) → _____
 (10) buy (買う) → _____ (11) say (言う) → _____
 (12) see (見る, 会う) → _____ (13) give (与える) → _____
 (14) speak (話す) → _____ (15) have (持っている) → _____

〇〇〇答え合わせをしてみなさい。それが済んだら、まとめて基本的なことがらを確認しよう。

まとめ 2 一般動詞を用いた過去の文

◇ 規則動詞 語尾に -ed や -d をつけて過去形をつくる動詞です。

例 I used this room yesterday. (私はきのうこの部屋を使いました)

▶ use のように語尾が発音されない e の文字で終わる動詞は -d だけをつける。他に lived, saved など。

例 I studied English last night. (私は昨夜、英語を勉強しました)

▶ study のように語尾が <子音字+y> で終わる動詞は y を i にかえて -ed をつける。cry → cried, try → tried など。

例 The car stopped in front of my house. (その車は私の家の前で止まりました)

▶ stop のように語尾が <短母音+子音字> で終わる動詞は、さいごの子音字を重ねて -ed をつける。drop → dropped など。

例 He played tennis yesterday. (彼はきのうテニスをしました)

▶ 上に述べた以外の規則動詞は -ed をつける。walk → walked, visit → visited, stay → stayed, listen → listened など。なお、play や stay は <母音字+y> で終わるのでそのまま -ed をつけるが、study は <子音字+y> で終わるので、y を i にかえて -ed をつける。

◇ 不規則動詞 go → went のように不規則に変化して過去形をつくる動詞です。

例 過去形と過去分詞が同じ形の動詞 buy - bought - bought, have - had - had, hear - heard - heard, make - made - made, say - said - said など。

例 原形と過去分詞が同じ形の動詞 come - came - come, run - ran - run, become - became - become など。

例 原形、過去形、過去分詞の形が全部ちがう動詞 go - went - gone, give - gave - given, see - saw - seen, write - wrote - written, eat - ate - eaten など。

例 形のかわらない動詞 put - put - put, cut - cut - cut, shut - shut - shut, read [ri:d] - read [red] - read [red] など。

◇ 疑問文 did を主語の前に置き、動詞は原形を使います。

例 Did he go to school yesterday? (彼はきのう学校に行きましたか)
原形

◇ 否定文 動詞のすぐ前に did not (短縮形は didn't) を置き、動詞は原形を使います。

例 He didn't use this room. (彼はこの部屋をませんでした)
原形

トレーニング

3 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私はきのう野球をしました。

I _____ baseball yesterday.

(2) 彼は去年、ロンドンを訪れました。

He _____ London last year.

(3) あなたはきのう彼に会いましたか。—— はい、会いました。

_____ you see him yesterday? —— Yes, I _____.

(4) 彼女はけさ朝食をたべませんでした。

She _____ eat breakfast this morning.

(5) 私の父は3年前にこの車を買いました。

My father _____ this car three years ago.

(6) 私は昨夜英語の本を読みました。

I _____ an English book _____ night.

(7) 彼らはきのうこの部屋を使いませんでした。

They _____ this room yesterday.

(8) 恵子はこの前の夏、ハワイへ行きましたか。

_____ Keiko _____ to Hawaii last summer?

(9) 彼女は彼に長い手紙を書きました。

She _____ him a long letter.

(10) あなたはその仕事をしましたか。

_____ you _____ the work?

yesterday(きのう), last night(昨夜), last year(去年)などの過去を表す語句にも注意しなさい。

(11) メアリーは私に本をくれました。

Mary _____ me a book.

(12) あなたはきのう何をしましたか。

What _____ you do _____?

▶ What ~? は「何を～」とたずねる疑問文。



4 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

(1) John came to school yesterday. (疑問文に)

(2) She studied English last night. (否定文に)

〇〇〇さっそく答え合わせをしてみよう。次は入試対策です。入試によく出題される問題を解いてみよう。

入試対策

* 時制や人称に合わせて、動詞の形を選ぶ問題が多い。

◇入試問題例◇

次の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選び○で囲みなさい。

- (1) (ア Do イ Does ウ Is エ Are) your brother drive a car ? [栃木県]
- (2) My uncle (ア isn't イ don't ウ doesn't エ hasn't) drive on Sunday. [神奈川県]
- (3) Kate (ア go イ went ウ gone エ going) to the sea last summer. [栃木県]

- 考え方 (1) 一般動詞 drive を用いた疑問文。<Do [Does]+主語+動詞の原形…?>となるが、your brother は三人称・単数の主語なので Do ではなく Does を用いる。「あなたのお兄さん(弟さん)は車を運転しますか。」という意味。
- (2) 一般動詞 drive を用いた否定文。don't か doesn't かということになるが、主語 My uncle は三人称・単数なので doesn't を選ぶ。「私のおじは日曜日には(車の)運転をしません。」という意味。
- (3) last summer(この前の夏に、去年の夏に)は過去を表している。go の過去形 went を選ぶ。「ケイトはこの前の夏に海へ行きました。」という意味。

- 解答 (1) イ (2) ウ (3) イ

○○○では、さっそくトレーニングにはいろう。

トレーニング

- 5 下の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選び○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㊦ (ア Do Does ウ Is エ Are) Tom speak Japanese ? [神奈川県]

訳：トムは日本語を話しますか。

- (1) Masao (ア give イ gives ウ gave エ given) two books to Hiroko yesterday. [栃木県]
訳：.....
- (2) (ア Do イ Are ウ Is エ Does) Keiko and Taro study English every day ? [高知県]
訳：.....
- (3) (ア Are イ Were ウ Do エ Did) you go to Minami Park a week ago ? [福岡県]
訳：.....

- (4) April (ア is イ has ウ becomes エ does) thirty days. [島根県]

訳:

- (5) Kathy (ア eat イ eats ウ ate エ eaten) a piece of cake yesterday. [沖縄県]

訳:

- (6) Did you (ア saw イ seen ウ seeing エ see) him yesterday? [沖縄県]

訳:

- (7) What (ア are イ were ウ do エ did) you do at home last Sunday? [福岡県]

訳:

▶ What ~? は「何を～」とたずねる疑問文。

- (8) Who (ア come イ comes ウ came エ was) here yesterday?
— Mr. Yamada did. [福岡県]

訳:

▶ Who ~? は「だれが～」とたずねる疑問文。

- (9) Where (ア is イ are ウ do エ does) your aunt live? [高知県]

訳:

▶ Where ~? は「どこに～」とたずねる疑問文。

- (10) (ア Do イ Does ウ Will エ Did) your father live in Japan?
— No, he doesn't. [徳島県]

訳:

- (11) (ア Does イ Do ウ Is エ Are) your parents like sports? [徳島県改題]

訳:

- (12) What time (ア do イ does ウ is エ are) your mother get up in the morning? [東京都改題]

訳:

▶ What time ~? は「何時に～」とたずねる疑問文。

- (13) Do you know which season Taro and Emi (ア likes イ like ウ liked エ to like)?

— Yes, I do. Taro likes summer and Emi likes spring. [福岡県]

訳:

▶ which season ~ は間接疑問。

〇〇〇できましたか。実際の入試問題では訳を書く問題はなかったけれど、文の意味がきちんと理解できていなければいけませんよ。

次に、実際に入試に出された長文問題をやってみよう。

6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

(山梨県改題)

Yuriko : Mother, may I have a dog ?

Mother : Well, when you were a little girl, we had a big dog. One day we were walking along the river with it. ①Then a man came to the river and threw something away into the water and quickly walked away. Our dog ② into it and came to us with a little dog.

Yuriko : ③ we have that little dog, too ?

Mother : Yes. We had it for a few weeks and found a man who wanted it. If you have your dog, you must give it food every day. You can't throw it away, even when you don't like it.

Yuriko : I will never do such a thing, Mother.

Mother : O.K., let's ask Father about it, then.

(注) threw ... away : throw ... away(捨てる)の過去

(1) 下線部①を日本語に直しなさい。

(2) ②に入れる語句として正しいものは、次のうちのどれですか。ア～エから選び、その記号を○で囲みなさい。

ア run イ running ウ to run エ ran

(3) ③に入れる語として、前後の内容からみてもっとも適切なものは、次のうちのどれですか。ア～エから選び、その記号を○で囲みなさい。

ア Do イ Did ウ May エ Had

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 May I ~? 「～してもよいですか、～してもよろしいですか」 / have 「(犬などを)飼う」 / one day 「ある日」 / quickly 「急いで、すばやく」 / walk away 「立ち去る」 / into ~ 「～の中へ」 / for a few weeks 「数週間(2, 3週間)」 / food 「食べ物」 / even when ~ 「～のときでさえも」 / such a thing 「そういうこと, そんなこと」 / let's ~ 「～しましょう」

(2) 「私たちの犬はその中に(水の中に)駆けていって、小犬を連れて私たちのところへ来ました。」という過去の文になる。

(3) 「私たちはその小犬も飼ったのですか。」という過去の疑問文になる。

〇〇〇きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをしっかりとっておきなさい。

第 **3** 日

12月12日

助動詞の使い方

* can, be able to ~, must, have to ~, Shall I ~?, Will you ~? など

きょうは、助動詞の使い方について学習します。基本的な助動詞 can と must や、be able to ~, have to ~ などは、どれも入試問題には必ずといっていいほど出題されます。きょうのトレーニングで、助動詞に強くなりましょう。

基礎トレーニング

1. ()内のうち正しいものを選び、線の上に書きなさい。

(1) 彼はテニスをすることができます。

He can _____ tennis. (play, plays)

(2) 彼女はピアノをひくことができますか。

Can she _____ the piano? (play, plays)

(3) 私の姉は野球をすることができません。

My sister can't _____ baseball. (play, plays)

〇〇〇主語が he など三人称・単数の場合でも、can のような助動詞のあとには、動詞の原形(もとの形)が用いられます。答え合わせをしたら、まとめて基本を思い出そう。

まとめ1 can / be able to ~ / could

◇ can (~できる) 助動詞の後ろには動詞の原形がきます。▶否定形は cannot や can't あるいは can not となる。

例 He can swim. (彼は泳ぐことができます)

◇ be able to ~ (~できる) can と同じ意味を表します。

例 He is able to swim. (彼は泳ぐことができます)例 She will be able to come here tomorrow. (彼女はあしたここに来られるでしょう)

▶「~することができるでしょう」という未来の文では、will can のように助動詞を2つ続けて用いることができないので、will be able to ~ となる。

◇ could (~できた) can の過去形です。▶could の否定形は could not (短縮形は couldn't) となる。

例 He could finish the work before five yesterday.

(彼はきのう5時前にその仕事を終えることができました)

トレーニング

I 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私は泳ぐことができます。

I _____ swim.

(2) 彼は英語を話すことができます。

He _____ English.

(3) 彼はギターをひくことができますか。

_____ he _____ the guitar? ▶疑問文は、助動詞を主語の前に出す。

(4) 私の母はスケートをすることができません。

My mother _____ .

▶否定文は、cannot[またはcan't]を用いて表す。

(5) あなたはピアノをひくことができます。

You _____ able _____ play the piano.

(6) 彼女はすぐにじょうずに日本語を話せるようになるでしょう。

She _____ able to speak Japanese well soon.

(7) 私たちは昨夜たくさんの星を見ることができました。

We _____ a lot of stars last night.

2 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I was able to meet Jane yesterday.

▶ was [were] able to ~ は could (~できた)と同じ意味を表す。

(2) He will be able to play soccer well soon. ▶ soccer 「サッカー」

(3) She couldn't finish the work before five yesterday.

〇〇〇さっそく答え合わせをしよう。次は must や have to ~, should などを用いた表現です。

まとめ 2

must / have to ~ / must not / don't have to ~ / should / had better / would like to ~

◇ **must** (~しなければならない)

例 You must get up early. (あなたは早く起きなければなりません)

◇ **have [has] to** ~ (~しなければならない) mustと同じ意味です。

例 I have to stay here for a week. (私は1週間ここに滞在しなければなりません)

I will have to stay at home next Sunday. (私は今度の日曜日に家にいなければならないでしょう)

▶「~しなければならないでしょう」という未来の文では will have to ~, 「~しなかった」という過去の文では had to ~ を用いる。

◇ **must not** (~してはいけない) 禁止の意味を表します。

例 You must not use this room today. (あなたはきょうこの部屋を使ってはいけません)

◇ **don't [doesn't] have to** ~ (~しなくてもよい, ~する必要はない)

例 I don't have to go to school today. (私はきょう学校へ行かなくてもよい)

◇ **should** (~すべきだ, ~するとよいのだが)

例 You should help your mother. (あなたはお母さんの手伝いをするべきです)

◇ **had better** (~したほうがよい) had better の2語で1語の助動詞のような働きをします。

例 You had better go home now. (あなたはもう家に帰ったほうがよい)

◇ would like to ~ (~したいものだ) want to ~ (~したい) よりもおだやかな言い方です。

㊦ I would like to meet Lucy. (私はルーシーに会いたいものです)

*** トレーニング ***

3 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 彼は2, 3日ここに滞在しなければなりません。

He _____ here for a few days.

(2) 彼らはきのう家にいなければなりませんでした。

They _____ stay at home yesterday.

(3) トムは来週、ブラウンさんに会わなければならないでしょう。

Tom will _____ meet Mr. Brown next week.

(4) あなたたちはここで野球をしてはいけません。

You _____ play baseball here.

(5) 彼はきょう学校へ行かなくてもよい。

He _____ go to school today.

4 次の英文を have [has] to ~ を用いて書きかえなさい。

(1) We must walk to school.

(2) My mother must wash the dishes.

5 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I will have to help my mother tomorrow morning.

(2) Do you have to do your homework this evening?

(3) You don't have to get up so early.

(4) You had better clean the room every day.

(5) I would like to go swimming this afternoon. ▶ go swimming 「泳ぎに行く」

(6) You should study English harder.

○○○ 答え合わせが済んだら、次は Shall I ~? や Will you ~? などの表現です。

まとめ3 **Shall I ~? / Will you ~? / May I ~?**

- ◇ **Shall I ~?** ((私が)~しましょうか) 申し出るときの言い方です。
 例 Shall I open the window? — Yes, please. / No, thank you.
 (窓を開けましょうか。— はい, お願いします。/ いいえ, けっこうです)
- ◇ **Will you ~?** (~してくれませんか, ~しませんか) 依頼や勧誘を表す言い方です。
 例 Will you open the window? — Sure.
 (窓を開けてくれませんか。— はい, いいですとも)
 例 Will you have a cup of coffee? — Thank you. / No, thank you.
 (コーヒーを1杯飲みませんか[いかがですか]。— ありがとう。/ いいえ, けっこうです)
- ◇ **May I ~?** (~してもいいですか, ~してもよろしいですか) 相手の許可を求めるときの言い方です。
 例 May I use your bicycle? — Certainly. / Certainly not.
 (あなたの自転車を使ってもいいですか。— ええ, どうぞ[いいですとも]。/ もちろんだめです[とんでもない])
 ▶目下の人に対しては Yes, you may. / No, you may not. と答えてもよい。

*****トレーニング*****
6 日本語の意味に合うように, 次の英文を完成しなさい。

- (1) あなたを手伝いましょうか。— はい, お願いします。
 _____ help you? — Yes, please.
- (2) ドアを開けてくれませんか。— はい, いいですとも。
 _____ open the door? — Sure.
- (3) あなたの辞書を使ってもいいですか。— ええ, どうぞ。
 _____ use your dictionary? — Certainly.


7 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) Shall I wash your car? — Yes, please.

- (2) Will you tell me the way to your house? — Sure.

- (3) Will you have another cup of coffee? — Thank you.

- ▶ another cup of ~ 「もう1杯の~, ~をもう1杯」
- (4) May I use your glove? — Certainly.

○○○ さっそく答え合わせをしておこう。次は入試対策です。実際の入試問題を解いてみよう。

入試対策

* 整序問題や英文完成による同意書きかえ問題が多い。

◇入試問題例◇

1. ()内の語を並べかえて、意味が通じるようにしなさい。

(1) What (next / I / shall / do), Grace? 〔徳島県〕

(2) (places / visit / like / some / I'd / to / famous). 〔香川県〕

2. アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。

ア You must get up early tomorrow morning.

イ You _____ to get up early tomorrow morning. 〔沖縄県〕

- 考え方 1. (1) 「次に何をしましょうか、グレース。」という意味の文にする。「～しましょうか」を表す shall I ~? を疑問詞 what の後ろに続ける。
 (2) 「私はいくつかの有名な場所を訪れたいものです。」という意味の文に。I'd は I would の短縮形。I'd like to ~ で「私は～したいものだ」という意味。
 2. アは、「あなたはあすの朝、早く起きなければなりません。」という意味。「～しなければならない」という意味を表す助動詞 must は、have [has] to で言い換えられる。
- 解答 1. (1) What shall I do next, Grace?
 (2) I'd like to visit some famous places.
 2. イ You have to get up early tomorrow morning.

〇〇〇わかりましたか。では、今度はきみの番です。本当のテストのつもりでやってみよう。

トレーニング

8 ()内の語を並べかえて、意味が通じるようにしなさい。また、並べかえて完成した英文の訳も書きなさい。

㊦ Will (me / you / to / take) the station? 〔宮崎県〕

Will you take me to the station?

訳：私を駅へ連れて行ってくれませんか。

(1) But we (come / have / home / to) in the afternoon. 〔鹿児島県〕

訳：.....

(2) I would like (play / learn / to / to / how) the guitar. 〔宮崎県〕

訳：.....

(3) (you / I / Shall / to / read / something / give)? 〔熊本県〕

訳:

(4) I would (some / like / there / to / day / go). 〔山口県〕

訳:

(5) When we learn that our way of thinking is not right, we (change / must / to / try) it. 〔滋賀県〕

訳:

▶ way of thinking 「考え方」 right 「正しい」

9 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。また、イの訳も書きなさい。

ア You have to speak English in America.

イ You must speak English in America. 〔沖縄県〕

訳: あなたたちはアメリカでは英語を話さなければなりません。

(1) ア Please close the door, Jim.

イ Will _____ close the door, Jim? 〔新潟県〕

訳:

(2) ア He can answer the question.

イ He is _____ to answer the question. 〔広島県〕

訳:

(3) ア You must finish your homework before going to bed.

イ You _____ _____ finish your homework before going to bed. 〔富山県〕

訳:

▶ before ~ing 「～する前に」

(4) ア In Tokyo I could do almost everything without speaking Japanese.

イ In Tokyo I _____ _____ _____ do almost everything without speaking Japanese. 〔石川県改題〕

訳:

▶ almost 「ほとんど」 without ~ing 「～しないで」

〇〇〇9の(1)はできましたか。Please ~. の文は Will you ~? の文に書きかえられるのです。文の意味から考えれば、わかりますね。最後は、長文問題です。

- 10 次の文は、BettyとEllenの電話での対話文です。この文を読んで、あとの問いに答えなさい。ただし、日本語で書かれているところや、()内のように語順の正しくないところがあります。〔長崎県改題〕

Betty : Hello, this is Betty.

Ellen : Hello, this is Ellen. My father came back from Japan yesterday.

Betty : Oh, did he? How long did he stay in Japan?

Ellen : Three months. He has brought home some interesting pictures.

He is ①(us going to them show to). Do you want to come and see
ア イ ウ エ オ
them?

Betty : Yes, but I'm busy this morning. ②私は台所で母の手伝いをしなければなりません. Can ③(in see the afternoon I the pictures)?
ア イ ウ エ オ

Ellen : All right, Betty. We'll wait till then. Kate and May will come, too.

Betty : Fine! You are very kind, Ellen. Oh, my mother is calling. I'm going to the kitchen. Good-by.

- (1) ①, ③の中の語句をそれぞれ正しく並べかえ、その順序を記号で書きなさい。

① _____

③ _____

- (2) 下線部②の意味を英語で書きなさい。

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 come back from ~ 「～から帰ってくる」/ How long ~? 「どのくらい(長く)～」/ brought : bring (持ってくる)の過去分詞 / wait 「待つ」/ till ~ 「～まで」/ Fine! 「いいですね。」

- (1) ① 「彼はそれらを私たちにを見せてくれるでしょう。」という意味の文にする。

③ 「私は午後にその写真を見られますか。」という意味の文にする。

- (2) 「～しなければならない」は助動詞 must, または have [has] to ~ を用いて表す。

「台所で」は in the kitchen.

〇〇〇さあ、これで終わりです。よくがんばりましたね。答え合わせもしっかりやっておこう。



第 4 日

12月13日

進行形・未来の表現

* 現在進行形と過去進行形, will と be going to ~ を用いた未来の表現

きょうは、進行形と未来の表現について学習します。～ing 形の作り方や, will の文と be going to ~ の文との書きかえなどがとくに重要です。確実にできるまで、練習しましょう。

基礎トレーニング

1. 次の動詞の～ing 形を書きなさい。

例 watch (じっと見る) → watching

- (1) read (読む) → _____ (2) write (書く) → _____
 (3) make (作る) → _____ (4) run (走る) → _____
 (5) swim (泳ぐ) → _____ (6) sit (すわる) → _____
 (7) study (勉強する) → _____
 (8) play ((競技を)する, [楽器を]演奏する, 遊ぶ) → _____

〇〇〇 答え合わせをしたら、次のまとめをよく読みなさい。

まとめ 1 現在進行形, 過去進行形

◇ 現在進行形 「(今)～しています」「～しているところです」 <am [are, is] + ~ing> の形です。

例 I am reading a book. (私は本を読んでいます)

▶ ふつうは動詞のさいごに -ing をつけて作る。

例 He is writing a letter. (彼は手紙を書いています)

▶ write や make のように、さいごが発音されない e の文字で終わるものは、その e をとって -ing をつける。

例 They are swimming now. (彼らは今、泳いでいます)

▶ swim や run や sit のように、さいごが<短母音+子音字>で終わるものは、さいごの文字を重ねて -ing をつける。

◇ 過去進行形 「～していました」「～しているところでした」 <was [were] + ~ing> の形です。

例 I was studying English then. (私はそのとき英語を勉強していました)

◇ 現在進行形と過去進行形の疑問文 be 動詞を主語の前に出します。

例 Is she making lunch now? (彼女は今、昼食を作っていますか)

◇ 現在進行形と過去進行形の否定文 be 動詞の後ろに not を置きます。

例 I was not [wasn't] swimming at that time.

(私はそのとき泳いでいませんでした)

トレーニング

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私は今、テレビを見ています。

I _____ TV now.

(2) トムは川で泳いでいます。

Tom _____ in the river.

(3) 彼女は今、手紙を書いていますか。——はい、書いています。

_____ she _____ a letter now? —— Yes, she is.

(4) あなたは今、何をしていますか。——私はギターをひいています。

What _____ you _____ now?

—— I am _____ the guitar.

(5) 私たちは今、英語を勉強していません。

We _____ English now.

(6) 彼らはそのとき野球をしていました。

They _____ baseball at that time.

(7) マイクはそのとき模型飛行機を作っていましたか。——いいえ、作っていませんでした。

_____ Mike _____ a model plane at that time?

—— No, he _____.

(8) メアリーと私はそのとき公園を走っていませんでした。

Mary and I _____ in the park at that time.

2 ()内の指示に従って、次の英文を書きかえなさい。また、書きかえた英文の訳も書きなさい。

(1) Mrs. Smith sits on a bench. (現在進行形の文に) ▶ bench 「ベンチ」

訳:

(2) Jane is watching the baseball game now. (疑問文に)

訳:

(3) My father read the newspaper. (過去進行形の文に) ▶ newspaper 「新聞」

訳:

(4) Tom was swimming in the pool at that time. (疑問文に) ▶ pool 「プール」

訳:

(5) They were listening to music at that time. (否定文に)

訳：.....

(6) You were playing the piano at that time. (下線部をたずねる文に)

訳：.....

▶「何をしていたか」とたずねる文に。疑問詞 what で始める。

〇〇〇 さっそく答え合わせをしておこう。次は, will を用いた未来の表現です。

まとめ 2 will を用いた未来の表現

- ◇ will を用いた未来の表現 「～でしょう」「～するつもりだ」「～する」
 - ㊦ He will visit London next month. (彼は来月, ロンドンを訪れるでしょう)
 - ▶ will の後ろは動詞の原形(もとの形)。
- ◇ 疑問文 will を主語の前に出します。
 - ㊦ Will he visit London next month? (彼は来月, ロンドンを訪れるでしょうか)
- ◇ 否定文 will の後ろに not を置きます。 ▶ will not の短縮形は won't.
 - ㊦ He will not visit London next month. (彼は来月, ロンドンを訪れないでしょう)

*** トレーニング ***

③ 日本語の意味に合うように, 次の英文を完成しなさい。

(1) 私は今度の土曜日に野球をするつもりです。

I _____ baseball next Saturday.

(2) 私の姉は来週, 18歳になります。

My sister _____ eighteen next week.

(3) トムはあしたパーティーに来るでしょうか。—— はい, 来るでしょう。

_____ Tom _____ to the party tomorrow? —— Yes, he _____.

(4) 彼らはきょうの午後, 公園に行くでしょうか。—— いいえ, 行かないでしょう。

_____ they _____ to the park this afternoon?

—— No, they _____.

(5) 私はあした車を洗うつもりはありません。

I _____ wash the car tomorrow.

〇〇〇 次は be going to ~ を用いた未来の表現です。will と be going to ~ の書きかえは, 入試でよく出題されます。気を引きしめて取り組もう。

まとめ3 be going to ~ を用いた未来の表現

- ◇ be going to ~ を用いた未来の表現 「~でしょう」「~するつもりだ」「~する」
 例 She is going to buy a new bag. (彼女は新しいかばんを買うでしょう)
 ▶ toの後ろは動詞の原形。
- ◇ 疑問文 be 動詞(am, are, is)を主語の前に出します。
 例 Is she going to buy a new bag? (彼女は新しいかばんを買うでしょうか)
- ◇ 否定文 be 動詞(am, are, is)の後ろに not を置きます。
 例 I am not going to play tennis tomorrow. (私はあしたテニスをするつもりはありません)

***** トレーニング *****
4 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 私は来年、オーストラリアを訪れるつもりです。
 I _____ to visit Australia next year.
- (2) 私の姉は来月、新しいカメラを買うでしょう。
 My sister _____ going _____ buy a new camera next month.
- (3) あなたはあした野球をするつもりですか。—— はい、するつもりです。
 _____ you _____ to play baseball tomorrow?
 —— Yes, I _____.
- (4) トムはきょうの午後、車を洗うでしょう。—— いいえ、洗わないでしょう。
 _____ Tom going to _____ the car this afternoon?
 —— No, he _____.
- (5) 彼はあした私たちを動物園へ連れていってくれないでしょう。
 He _____ to take us to the zoo tomorrow.

5 次の英文を、be going to ~ を用いた文に書きかえなさい。また、書きかえた英文の訳も書きなさい。

- (1) I will stay there for two weeks.

訳：.....

- (2) She will talk about her school life tomorrow.

訳：.....

- (3) Will he show us the pictures next week?

訳：.....

(4) Mary will not come to my house this evening.

訳：.....

(5) They will have a party next Saturday.

訳：.....

▶ have a party 「パーティーを開く」

6 ()内の指示に従って、次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 私たちは今度の水曜日に野球をするつもりです。 (will を用いて)

(2) あなたは来年、アメリカを訪れるつもりですか。 (be going to ~ を用いて)

○○○では、答え合わせをしましょう。次は入試対策です。本番のつもりでやってみよう。



入試対策

* 進行形では ~ing 形を書き入れる問題, 未来の表現では整序問題が多い。

◇入試問題例◇

1. ()内の語を適当な形にして線上に書きなさい。

(1) I am now _____ this letter in bed. (write) [秋田県]

(2) My dog was _____ here and there around me. (run) [鳥取県]

2. ()内の語句を並べかえて, 意味が通じるようにしなさい。

I'm (them / to / next Sunday / going / read). [長崎県]

- 考え方 1. (1) 空所の前に am があるので, <am + ~ing 形> の現在進行形の文にする。write のように, さいごが発音されない e の文字で終わる動詞の ~ing 形は, さいごの e をとって -ing をつける。「私は今, ベッドでこの手紙を書いています。」という意味。
- (2) 空所の前に was があるので, <was + ~ing 形> の過去進行形の文にする。run のように, さいごが <短母音 + 子音> で終わる動詞の ~ing 形は, さいごの文字を重ねて -ing をつける。here and there は「あちらこちらに」という意味。文全体で「私の犬は私のまわりをあちらこちら走っていました。」という意味。
2. 「私は今度の日曜日にそれらを読むつもりです。」という未来を表す be going to ~ を用いた文に。be going to のあとには動詞の原形がくる。

- 解答 1. (1) I am now writing this letter in bed.
 (2) My dog was running here and there around me.
 2. I'm going to read them next Sunday.

○○○では, トレーニングにはいりましょう。

*** トレーニング ***

7 ()内の語を適当な形にして線上に書きなさい。また, 英文の訳も書きなさい。

例 I was still working at the office then. (work) [京都府]

訳: 私はそのときまだ事務所で働いていました。

(1) Tom and I were _____ in a boat. (ride) [茨城県]

訳:

(2) I was _____ on a seat next to a young foreigner. (sit) [奈良県]

訳:

▶ seat 「席」 next to ~ 「~の隣に{の}」 foreigner 「外国人」

- (3) She stayed in her room all afternoon and was _____ a children's book. (write) [石川県]
 訳：.....
 ▶ all afternoon 「午後中ずっと」
- (4) It was _____ dark, and the outline of Mt. Fuji was almost in the dark. (get) [埼玉県]
 訳：.....
 ▶ get dark 「暗くなる」 outline 「輪かく」 almost 「ほとんど」 the dark 「やみ, 暗やみ」
- (5) When Kimiko went into the kitchen, Father was _____ the morning newspaper. (read) [埼玉県]
 訳：.....
- (6) One day when Kazuko was _____ with her classmates after school, her classmates asked her many questions about her school life in America. (talk) [兵庫県]
 訳：.....

8 ()内の語句を並べかえて、意味が通じる文にしなさい。また、並べかえた英文の訳も書きなさい。

- ☐ Mother (me / buy / a / will / dictionary). [宮崎県]
Mother will buy me a dictionary.
 訳：母は私に辞書を買ってくれるでしょう。
- (1) He is (us / going to / them / show / to). [長崎県]

 訳：.....
- (2) I (my / will / tennis / friends / with / play). [千葉県]

 訳：.....
- (3) But Uncle Jim's family (us / visit / evening / will / this), you know. [長崎県]

 訳：.....
 ▶ you know 「ごぞんじのとおり, ねえ, ~なんですよ」

(4) My father (us / take / my uncle's house / will / to).

[鳥取県]

訳：

▶ take ~ to ... 「~を...に連れていく」

(5) What (going / you / are / buy / to), Tom ?

[長崎県]

訳：

(6) (you / to / going / when / start / are), Takeo ?

[千葉県]

訳：

〇〇〇できましたか。落ちついてやれば、それほどむずかしくはないでしょう。
では、さいごの問題です。

9 下の英文は、友子(Tomoko)と母との対話の一部です。日本語にもとづいて、対話を完成させるには、

(1),(2)にどんな英語を入れればよいですか。

[栃木県]

ケーキを作っている友子のところへ母が来て、手伝おうと言う。

Mother : What are you doing, Tomoko ?

Tomoko : _____ (1) _____ a cake. Tomorrow is Mary's birthday. This is my present for her.

Mother : It's a nice present. She'll be glad. _____ (2) _____

Tomoko : Thank you, Mother.

(1) _____ a cake.

(2) _____

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 birthday 「誕生日」 / present 「プレゼント, 贈り物」 / glad 「喜んで」

(1) お母さんの「何をしているの、友子。」という問いに対する答えの文がはいる。「私はケーキを作っています。」という意味の現在進行形の文に。

(2) 次に友子が「ありがとう、お母さん。」と答えていることから、「手伝いましょう。」という意味の文を入れる。

〇〇〇では、答え合わせをしましょう。まちがいを直したら、きょうの学習はおしまいです。

あしたは、現在完了の文について学習します。



第 **5** 日

12月14日

現在完了の文

* 継続を表す現在完了, 経験を表す現在完了, 完了を表す現在完了

きょうは、現在完了の文を学習します。現在完了の文は、英語の文の中でももっとも重要なものであり、それだけにテストによく出題されます。しっかり勉強して、基本を身につけましょう。

基礎トレーニング

1. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

例 is (いる, ~である) → been

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| (1) know (知っている) → _____ | (2) live (住む) → _____ |
| (3) am (いる, ~である) → _____ | (4) want (ほしい) → _____ |
| (5) are (いる, ~である) → _____ | (6) see (見る, 会う) → _____ |
| (7) visit (訪れる) → _____ | (8) meet (会う) → _____ |
| (9) read (読む) → _____ | (10) hear (聞く) → _____ |
| (11) write (書く) → _____ | (12) eat (食べる) → _____ |
| (13) wash (洗う) → _____ | (14) finish (終わる) → _____ |

〇〇〇できましたか。現在完了では過去分詞が用いられますから、過去分詞の形をしっかりと覚えておきなさい。答え合わせをしたら、まとめて基本的なことがらを確認しておこう。

まとめ 1 継続を表す現在完了

◇ 継続を表す現在完了 「ずっと~している」 現在完了の形は〈have (has) + 過去分詞〉です。

例 I have known him for ten years.

(私は10年間ずっと彼を知っています → 彼と知り合って10年になります)

例 He has been sick since last Saturday.

(彼はこの前の土曜日からずっと病気です)

▶「ずっと~している」というときは for ~(~のあいだ)や since ~(~以来)などがいっしょに用いられることが多い。for の後ろには ten years(10年), two months(2か月)など時の長さを表すことばがくる。これに対して, since の後ろには, last Saturday(この前の土曜日), 1980(1980年)など, ある時点を表すことばがくる。

◇ 疑問文 「ずっと~しているのですか」

例 Has he been sick since last Saturday?

(彼はこの前の土曜日からずっと病気ですか)

例 How long have you lived in Tokyo?

(あなたはどのくらいのあいだ東京に住んでいるのですか)

▶ How long ~? は「どのくらいのあいだ~」と期間をたずねる疑問文。

◇ 否定文 「(ずっと)~していない」

例 I haven't [have not] seen him for a long time.

(私は長いあいだ彼に会っていません)

*** トレーニング ***

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 私は2週間ずっとニューヨークにいます。

I _____ been in New York _____ two weeks.

- (2) 彼は1970年以來ずっと京都に住んでいます。

He _____ lived in Kyoto _____ 1970.

- (3) あなたは3年間ずっとここに住んでいるのですか。—— はい、そうです。

_____ you _____ here for three years? — Yes, I _____.

- (4) トムはどのくらいのあいだここにいるのですか。

_____ Tom been here?

- (5) 私は2週間彼に会っていません。

I _____ him for two weeks.

- (6) 私は彼と知り合って4年になります。

I have _____ him _____ four years.

- (7) 私たちは英語を3年間勉強しています。

We _____ English for three years.

for と since の
使い分けも入試
によく出ますよ。



2 ()内の指示に従って、次の英文を書きかえなさい。

- (1) She has known Mr. Smith for a long time. (疑問文に)

- (2) He has been in Canada for six months. (下線部をたずねる疑問文に)

3 次の文を現在完了を用いた文に書きかえなさい。

例 I got sick two weeks ago. I am still sick.

→ I have been sick for two weeks.

(私は2週間ずっと病気です)

- (1) My mother became sick last week and she is still sick. ▶ still 「まだ、今でも」

→ _____

(私の母は先週からずっと病気です)

- (2) I came to Osaka ten years ago. I am still in Osaka.

→ _____

(私は10年間ずっと大阪にいます)

〇〇〇 さっそく答え合わせをしてみよう。次は経験を表す現在完了の学習です。

まとめ2 経験を表す現在完了

◇ 経験を表す現在完了 「～したことがある」

 例 I have visited London once. (私は1度ロンドンを訪れたことがあります)

 ▶ once(1度), twice(2度), three times(3度), four times(4度), before(以前に)などがいっしょに用いられることが多い。

 例 He has been to America three times. (彼はアメリカへ3度行ったことがあります)

 ▶ have[has] been to ～は「～へ行ったことがある」という意味を表す。

◇ 疑問文 「～したことがありますか」

 例 Have you ever visited London? (あなたは今までにロンドンを訪れたことがありますか)

 ▶ ever(今までに)がいっしょに用いられることが多い。

◇ 否定文 「～したことがない」

 例 I have never been to America. (私は1度もアメリカへ行ったことはありません)

 ▶ never(1度も～ない)がいっしょに用いられることが多い。

*** トレーニング ***

「1度」は once, 「2度」は twice, 「3度」は three times, 「4度」は four times でしたね。「3度」以上の場合は ~ times という言い方をします。

4 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私は京都を3回訪れたことがあります。

I _____ Kyoto three times.

(2) 彼はその本を1度読んだことがあります。

He _____ the book _____.

(3) 私の父は、アメリカへ何回も行ったことがあります。

My father _____ America many _____.

(4) あなたは今までにこの本を読んだことがありますか。—— はい、あります。

_____ you _____ read this book? —— Yes, I _____.

(5) 彼女は今までにカナダへ行ったことがありますか。—— いいえ、ありません。

_____ she _____ been to Canada? —— No, she _____.

(6) 私たちは1度もカンガルーを見たことはありません。

We _____ kangaroos. ▶ kangaroo 「カンガルー」



5 次の英語を日本語に直しなさい。

 (1) I have visited Nara once.

 (2) Has she ever read this book?

 (3) Have you ever been to China? ▶ China 「中国」

(4) We have never seen such a beautiful sun.

▶<such(+a(an))+形容詞+名詞>で「こんなに[そんなに]~な…」という意味になる。

6 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 私は1度カナダを訪れたことがあります。

(2) あなたは今までにオーストラリア(Australia)へ行ったことがありますか。

〇〇〇ここまでの答え合わせをしてみなさい。次は完了を表す現在完了の学習です。

まとめ 3 完了を表す現在完了

◇ 完了を表す現在完了 「~したところだ」「~してしまった」

例 I have just washed my car. (私はたった今、[私の]車を洗ったところです)

例 He has already finished the work. (彼はもうその仕事を終えてしまいました)

▶ just(たった今、ちょうど)や already(すでに、もう)などがいっしょに用いられることが多い。

◇ 疑問文 「~してしまいましたか」

例 Have you washed your car yet? (あなたはもう[あなたの]車を洗ってしまいましたか)

▶ yet(もう)がいっしょに用いられることが多い。

◇ 否定文 「(まだ)~していない」

例 I haven't[have not] washed my car yet.

(私はまだ[私の]車を洗っていません)

▶ yet(まだ)がいっしょに用いられることが多い。yetは疑問文では「もう」という意味を表すが否定文では「まだ」の意味になる。

<注意> 「~してしまった」という完了の意味から、「その結果、今どうなっているか」という現在の状態を同時に表すことがある。

例 My father has gone to Canada.

(私の父はカナダへ行ってしまいました[だから、今ここにいません])

例 I have lost my pen.

(私はペンをなくしてしまいました[だから、今は持っていません])

*** トレーニング ***

7 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私はたった今、皿を洗ったところです。

I _____ just _____ the dishes.

(2) 彼女はもう宿題を終えてしまいました。

She _____ her homework.

(3) あなたはもう車を洗ってしまいましたか。—— はい、洗ってしまいました。

_____ you _____ your car yet? —— Yes, I _____.

(4) 彼はもう昼食を食べてしまいましたか。—— いいえ、食べていません。

_____ he eaten lunch _____ ? —— No, he _____ .

(5) 私はまだその新聞を読んでいません。

I _____ read the newspaper _____ .

〇〇〇 yet は疑問文では「もう(～してしまいましたか)」、否定文では「まだ(～していない)」の意味を表すんだね。続いてもう少しやってみよう。

8 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) My father has just come home.

(2) We have already eaten lunch.

(3) Have you finished your homework yet?

(4) She hasn't cleaned her room yet.

9 次の文を現在完了を用いた文に書きかえなさい。

☒ She went to America. She is not here now.

→ She has gone to America.

(彼女はアメリカに行ってしまいました)

(1) Mr. Sato went to Europe. He is not here now.

→ _____

(佐藤氏はヨーロッパに行ってしまいました)

(2) He lost his dictionary, so he doesn't have it now.

→ _____

(彼は辞書をなくしてしまいました)

〇〇〇できましたね。さあ次は入試問題を考えてみよう。



入試対策

* 同意書きかえ問題(英文完成の形式による)や整序問題が多い。

◇入試問題例◇

1. アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。

(1) ア Ayako is now sick. She became sick four days ago.

イ Ayako _____ sick for four days. [広島県改題]

(2) ア My friend went to Kyoto, and he is not here now.

イ My friend has _____ to Kyoto. [長崎県]

2. ()内の語を並べかえて、意味が通じるようにしなさい。

I have (such / never / beautiful / a / seen) sun. [高知県]

- 考え方 1. (1) アは、「あや子は今、病気です。彼女は4日前に病気になりました。」という意味。イを、「あや子は4日間ずっと病気です。」という継続を表す現在完了の文にする。
 (2) アは、「私の友人は京都へ行きました。そして彼は今、ここにいません。」という意味。イを「私の友人は京都へ行ってしまいました。」という完了・結果を表す現在完了の文にする。
 2. 「私はこんなに美しい太陽を1度も見たことがありません。」という経験を表す現在完了の文に。また、<such(+a(an))+形容詞+名詞>は、「こんなに～な…、そんなに～な…」という意味。

- 解答 1. (1) イ Ayako has been sick for four days.
 (2) イ My friend has gone to Kyoto.
 2. I have never seen such a beautiful sun.

〇〇〇では、トレーニングで練習しよう。落ち着いてやりなさい。

*** トレーニング ***

10 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。また、イの訳も書きなさい。

㊦ ア She was sick last week, and she is still sick.

イ She has been sick since last week. [長崎県]

訳：彼女は先週からずっと病気です。

(1) ア He became sick last week. He is still sick.

イ He has been sick _____ last week. [新潟県]

訳：.....

(2) ア Mr.Kato went to America. He is not here now.

イ Mr.Kato has _____ to America. [新潟県]

訳：.....

- (3) ア Mary came to Japan in 1980. She is still living in Japan.
イ Mary has lived in Japan _____ 1980. [沖縄県]
訳:
- (4) ア Jiro became sick last week. He is still sick now.
イ Jiro has _____ sick _____ last week. [三重県]
訳:
- (5) ア Lucy came to Japan ten years ago. Lucy is still in Japan.
イ Lucy _____ been in Japan for ten years. [長崎県]
訳:
- (6) ア Mr. Brown came to this town three years ago and he still lives here.
イ Mr. Brown has _____ in this town _____ three years. [宮崎県]
訳:
- (7) ア Tom lost his pen, and he does not have it now.
イ Tom _____ lost his pen. [長崎県]
訳:
- (8) ア It is the first time for them to enjoy skiing.
イ They have not _____ skiing before. [兵庫県]
訳:
▶アは「彼らが(彼らにとって)スキーをして楽しむのははじめてです。」という意味。

II ()内の語句を並べかえて、意味が通じるようにしなさい。また並べかえた英文の訳も書きなさい。

- 例 I (seen / time / for / haven't / long / you / a). [富山県]
I haven't seen you for a long time.
訳: 私は長いあいだあなたに会っていません[お久しぶりですね]。
- (1) I have (with / never / people / talked / foreign). [福島県]
.....
訳:
- (2) I (you / for / haven't / a long time / seen). [長崎県]
.....
訳:
- (3) I have (beautiful / seen / never / such) flowers. [大分県]
.....
訳:
- (4) (long / been / have / How / you) in Akita? [秋田県]
.....
訳:

(5) By the way, (seen / you / have / ever) koalas or kangaroos ? (高知県)

訳：

▶ by the way 「ところで」 koalas は koala(コアラ)の複数形 kangaroos は kangaroo(カンガルー)の複数形。

(6) Probably you have (a / seen / fish / strange / never / such). (山口県)

訳：

▶ probably 「たぶん、おそらく」 strange 「奇妙な、ふしぎな」

〇〇〇 どうですか。それほどむずかしくありませんね。さいごにもう1題やってみよう。

12 次の対話文の①, ②の()内に示された語句を並べかえて, 意味が通じる対話文にしなさい。

(岐阜県)

Kenji : I haven't ① (the homework, Mr. Brown, finished, given by).
I was ill in bed last night.

Nancy : Don't worry. I'll help you.

Kenji : Thank you, Nancy.

Nancy : You are welcome. Mr. Brown always says, "We should ② (along with, try to, get, each other)."

①

②

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 homework 「宿題」 / be ill in bed 「病気で寝ている」 / worry 「心配する」 / You are welcome. 「どういたしまして。」 / should ~ 「~すべきだ」 / try to ~ 「~しようとする, ~しようと努力する」 / each other 「おたがい」

① given by ~ が the homework を後ろから修飾して, 「ブラウン氏[ブラウン先生]によって与えられた(出された)宿題」となるようにする。haven't の後ろには過去分詞 finished を用いて, 現在完了の否定の形にする。

② 助動詞 should の後ろには動詞の原形を用いる。get along with ~ で「~と仲よくやっていく」という言い方になる。

〇〇〇 さっそく答え合わせをしておこう。きょうの学習はこれでおしまいです。



第 **6** 日
12 月 15 日

受け身の文

*現在の受け身の文, 過去の受け身の文, 受け身を用いた慣用表現

きょうは、受け身の文を学習します。受け身は受動態とも呼ばれ、現在完了などと並んで、入試によく出題されるところです。基礎固めをしっかりとってから、応用力を身につけましょう。

基礎トレーニング

1. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

- (1) speak (話す) → _____ (2) know (知っている) → _____
 (3) like (好む) → _____ (4) read (読む) → _____
 (5) write (書く) → _____ (6) clean (そうじする) → _____
 (7) make (作る) → _____ (8) teach (教える) → _____
 (9) use (使う) → _____ (10) build (建てる) → _____

まとめ 1 現在の受け身の文 (by ~ がつく場合)

- ◇ by ~ がつく現在の受け身の文 「~によって…される」 <am [are, is] + 過去分詞 + by ~> の形で表します。
 例 This desk is used by Mike. (この机はマイクによって使われます)
- ◇ 疑問文 「~によって…されますか」 be 動詞を主語の前に出します。
 例 Is this desk used by Mike? (この机はマイクによって使われますか)
- ◇ 否定文 「~によって…されない」 be 動詞の後ろに not を入れます。
 例 This desk is not [isn't] used by Mike. (この机はマイクによって使われません)

トレーニング

1 下線部の日本語を受け身で表して、次の英文を完成しなさい。

- (1) ブラウン氏はすべての学生に好かれています。
 Mr. Brown () () by all the students.
- (2) この自転車はトムによって使われますか。
 () this bicycle () by Tom?
- (3) これらの本は若者には読まれません。
 These books () () () by young people.
- (4) 私は私の友だちにケンと呼ばれます。
 I () () Ken by my friends.

2 次の英文を受け身の文に書きかえなさい。

(1) Lucy cleans this room.

→ _____

(この部屋はルーシーによってそうじされます)

(2) Does Miss Tanaka teach music ?

→ _____

(音楽は田中さん〔田中先生〕によって教えられるですか)

(3) Old people don't read these magazines. ▶ magazine 「雑誌」

→ _____

(これらの雑誌は年をとった人々に読まれません)

〇〇〇さっそく答え合わせをしよう。今度は、by ~ がつかない場合です。

まとめ 2 現在の受け身の文 (by ~ がつかない場合)

◇ by ~ がつかない現在の受け身の文 「…される」 行為者を明らかにする必要がない場合や、特定の人でなく一般の人々が行為者のときは by ~ を省略します。

例 English is spoken in America. (アメリカでは英語が話されます)

◇ 疑問文 「… されますか」

例 Is English spoken in America? (アメリカでは英語が話されますか)

◇ 否定文 「… されません」

例 English is not [isn't] spoken here. (ここでは英語が話されません)

*** トレーニング ***

3 下線部の日本語を受け身で表して、次の英文を完成しなさい。

(1) 英語は多くの国々で話されます。

English () () in a lot of countries.

(2) たくさんの車が日本で作られます。

Many cars () () in Japan.

(3) マイクのおじさんは親切な医者として知られています。

Mike's uncle () () as a kind doctor.

▶ as は「~として」という意味の前置詞。

(4) ここでは夜にたくさん星が見られますか。

() many stars () here at night?

(5) この手紙は日本語で書かれていません。

This letter () () () in Japanese.

4 次の英文を受け身の文に書きかえなさい。

(1) They speak English and French in Canada.

→ _____

(カナダでは英語とフランス語が話されます)

(2) What do you call this flower in English?

→ _____

(この花は英語で何と呼ばれますか)

▶ 疑問詞 what のあとに受け身の疑問文を続ける。

〇〇〇できましたか。答え合わせをしたら、次は過去の受け身の文です。

まとめ 3 過去の受け身の文

- ◇ 過去の受け身の文 「(~によって)…された」 <was [were] + 過去分詞(+by ~)> の形で表します。
 This letter was written by Tom. (この手紙はトムによって書かれました)
- ◇ 疑問文 「(~によって)…されましたか」 be 動詞を主語の前に出します。
 Was this letter written by Tom? (この手紙はトムによって書かれましたか)
- ◇ 否定文 「(~によって)…されなかった」 be 動詞の後ろに not を入れます。
 This letter was not [wasn't] written by Tom. (この手紙はトムによって書かれたものではありません)

***** トレーニング *****

5 下線部の日本語を受け身で表して、次の英文を完成しなさい。

(1) この物語は夏目漱石によって書かれました。

This story () () by Soseki Natsume.

(2) あれらの写真は私の兄によってロンドンでとられました。

Those pictures () () by my brother in London.

(3) これらの皿はメアリーによって洗われましたか。

() these dishes () by Mary?

(4) 私はジェーンによってパーティーに招待されませんでした。

I () () () to the party by Jane.

(5) この人形はメアリーのお母さんによって作られました。

This doll () () () Mary's mother.

6 次の英文を受け身の文に書きかえなさい。

(1) John finished the work yesterday.

→ _____

(その仕事はきのうジョンによって終わられました)

(2) Did your father give the dictionary to you?

→ _____

(その辞書はあなたのお父さんによってあなたに与えられましたか)

▶ give の目的語 the dictionary を主語にして受け身の文に書きかえる。

(3) Junko didn't make these dolls.

→ _____

(これらの人形はじゅん子によって作られたのではありません)

まとめ 4 受け身を用いた慣用表現

◇ be pleased with ~ 「~を喜ぶ, ~が気に入る」

例 He was pleased with his new glove. (彼は彼の新しいグローブが気に入りました)

◇ be surprised at ~ 「~におどろく」

例 They were surprised at the news. (彼らはその知らせにおどろきました)

◇ be interested in ~ 「~に興味がある」

例 I am interested in music. (私は音楽に興味があります)

◇ be known to ~ 「~に知られている」

例 His name is known to everyone. (彼の名前はみんなに知られています)

▶「~として知られている」は be known as ~

◇ be covered with ~ 「~でおおわれている」

例 The mountain was covered with snow. (その山は雪でおおわれていました)

*** トレーニング ***

7 日本語の意味に合うように, 次の英文を完成しなさい。

(1) ボブは私のプレゼントを喜びました。

Bob _____ with my present.

(2) その花の名前はみんなに知られています。

The name of the flower _____ to everyone.

(3) 私の両親はその知らせにおどろきました。

My parents _____ at the news.



8 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) The lake was covered with ice. ▶ ice 「氷」

(2) He is interested in foreign countries. ▶ foreign 「外国の」

〇〇〇少しは自信がついてきましたか。では, 次の入試対策で力だめしといきましょう。

入試対策

* 過去分詞を選ぶ問題や同意書きかえの問題が多い。

◇入試問題例◇

1. 次の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選び○で囲みなさい。

English is (ア speaking イ speak ウ spoke エ spoken) in Australia.

〔沖縄県〕

2. アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な1語を入れなさい。

ア They speak French and English in Canada.

イ French and English _____ spoken in Canada.

〔長崎県〕

●考え方 1. 動詞 speak (話す)の過去分詞を用いて、<be 動詞(ここでは is) + 過去分詞>の形にし、「オーストラリアでは英語が話されます。」という受け身の文にする。

2. アは、「カナダでは(人々は)フランス語と英語を話します。」という意味。イでは「カナダではフランス語と英語が話されます。」という受け身の文にする。時制は現在で、French and Englishは複数の主語であることに注意して、be 動詞を選ぶ。

●解答 1. エ 2. イ French and English are spoken in Canada.

〇〇〇次のトレーニングでどんどん練習しよう。

- 9 下の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選び○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㊦ Paul's father is (ア known イ knew ウ know エ knowing) as a kind doctor.

〔沖縄県〕

訳：ポールのお父さんは親切な医者として知られています。

- (1) The apple was (ア eat イ ate ウ eaten エ eating) by Jack. [新潟県改題]

訳：.....

- (2) English is (ア study イ studies ウ studied エ studying) in many countries.

〔鹿児島県〕

訳：.....

- (3) (ア Is イ Are ウ Does エ Has) English spoken in Australia? [栃木県]

訳：.....

- (4) This dictionary is (ア use イ used ウ to use エ using) by every student.

〔島根県〕

訳：.....

10 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な1語を書き入れなさい。また、イの英文の訳も書きなさい。

ア They speak English in America.

イ English is spoken in America.

〔新潟県〕

イの訳：アメリカでは英語が話されます。

(1) ア Every student likes Miss Sato.

イ Miss Sato _____ by every student.

〔島根県〕

イの訳：.....

(2) ア People speak English in many countries.

イ English _____ in many countries.

〔富山県〕

イの訳：.....

(3) ア Jane wrote this letter yesterday.

イ This letter _____ by Jane yesterday.

〔神奈川県〕

イの訳：.....

(4) ア What language do they speak in that country?

イ What language _____ in that country?

〔神奈川県〕

イの訳：.....

(5) ア When did they build this tower?

イ When _____ this tower built?

〔富山県〕

イの訳：.....

(6) ア What do you call this bird in English?

イ What _____ this bird called in English?

〔長崎県〕

イの訳：.....

(7) ア Many people know her name.

イ Her name is _____ to many people.

〔香川県〕

イの訳：.....

(8) ア She made this doll.

イ This doll _____ made by _____.

〔島根県〕

イの訳：.....

(9) ア Tomoko read a lot of books last week.

イ A lot of books _____ read by Tomoko last week.

〔三重県〕

イの訳：.....

〇〇〇まず、最初に時制と主語の人称・数をつかんでしまえば、受け身のbe動詞がきまりますね。あとは、動詞の過去分詞を入れればよいのです。できましたね。さあ、あと1題やってみましょう。

Ⅲ 次の英文の ア ~ エ にあてはまる speak の適当な形を記入しなさい。

[宮崎県]

When my family and I lived in Canada, I ア English well but my mother wasn't able to イ it at first.

In Canada, English is ウ by most people, so she began to study it. Now she is very good at エ English.

ア _____ イ _____
ウ _____ エ _____

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 at first 「最初は、初めのうちは」 / most (ふつう the をつけないで) 「たいていの」 / so 「それで、だから」 / begin to ~ 「~し始める」

ア この文の時制は、When 以下の動詞 lived と後半 but 以下の動詞 wasn't から、過去であることがわかる。「私はじょうずに英語を話しましたが…」という意味になる。

イ be able to のあとには動詞の原形がくる。wasn't able to は couldn't と同じ意味。「私の母は最初はそれ (= 英語) を話すことができませんでした。」という意味になる。

ウ is と by があるので、現在の受け身の文 (is + 過去分詞 + by ~) の形を完成する。「カナダでは、英語がたいていの人々によって話されます。」という意味になる。

エ be good at ~ing で「~するのがじょうず [得意] だ」という意味。speak の ~ing 形 (動名詞) がはいる。「今では、彼女は英語を話すのがとてもじょうずです。」という意味になる。

○○○トレーニングⅢのア~ウは、今までに勉強したことだからスラスラできたことでしょう。エができなかった人は、今ここで覚えてしまおう。では、答え合わせをしなさい。

以上で、きょうの学習は終わりです。おつかれさま。



第 7 日

12月16日

命令文・感嘆文

*命令文, Let's ~. の文, Be ~., Don't ~., What ~! と How ~!

きょうは、命令文と感嘆文を学習します。命令文や感嘆文は、文の形が特殊なので、まちがえないようにしましょう。まず、基礎トレーニングで命令文に用いられる動詞や形容詞の練習をしておこう。

基礎トレーニング

1. 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| (1) go(動詞) _____ | (2) come(動詞) _____ |
| (3) sit(動詞) _____ | (4) stand(動詞) _____ |
| (5) open(動詞) _____ | (6) kind(形容詞) _____ |
| (7) quiet(形容詞) _____ | (8) careful(形容詞) _____ |
| (9) noisy(形容詞) _____ | (10) late(形容詞) _____ |

〇〇〇答え合わせが済んだら、まとめて基本的なことがらを確認しよう。

まとめ1 命令文 / Let's ~. の文

- ◇ 「~しなさい」と命令するときは、動詞の原形で文を始めます。
- 例 Come here. (ここに来なさい) / Sit down. (すわりなさい)
- ▶動詞の原形とは、たとえば come なら、comes とか came とか変化しないものの形 come である。
- 例 Please come here. (どうぞここに来てください)
- Sit down, please. (どうぞおすわりください)
- ▶命令文に please をつけ加えると、やわらかな口調になる。文末にくるときにはコンマく、> をつける。
- ◇ 「~しましょう」と誘うときは、<Let's+動詞の原形...> で表します。
- 例 Let's go. (行きましょう) / Let's have lunch. (昼食をたべましょう)

トレーニング

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| (1) 窓を開けなさい。
_____ the window. | (2) どうぞ立ち上がってください。
Please _____ up. |
| (3) もっと一生懸命に勉強しなさい。
_____ harder. | (4) 映画に行きましょう。
_____ go to the movies. |
| (5) 彼女を手伝いましょう。
_____ her. | (6) どうぞギターをひいてください。
_____ play the guitar. |

- (7) その音楽をききましょう。
_____ listen to the music.
- (8) どうぞそこへ行ってください。
_____ there, _____.

〇〇〇 使う動詞は全部原形(=もとの形)だから、かんたんだね。

まとめ 2 Be ~. / Don't ~.

- ◇ 命令文には、be 動詞の原形 be で始まるものがあります。
 例 Be careful. (注意深くしなさい) / Be quiet, please. (どうぞ静かにしてください)
 ▶ 文頭または文末に please を用いると、やわらかな口調になる。
- ◇ 「~してはいけません」「~するな」というときは、<Don't+動詞の原形...> で表します。
 例 Don't open the door. (ドアを開けてはいけません)
 Don't be noisy. (うるさくしてはいけません)

***** トレーニング *****

2 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 静かにしなさい。
_____ quiet.
- (2) お年寄りには親切にしなさい。
_____ kind to old people.
- (3) ここで遊んではいけません。
Don't _____ here.
- (4) その部屋の中で走ってはいけません。
_____ run in the room.
- (5) ドアを開けてはいけません。
_____ the door.
- (6) どうぞ注意深くしてください。
Please _____ careful.
- (7) どうぞ立ち上がらないでください。
_____ stand up, _____.
- (8) 学校におくれないでください。
_____ late for school.

3 次の英文を「~してはいけません」という命令文に書きかえなさい。

例 You must not go there.

→ Don't go there.

(1) You must not talk.

→ _____

(2) You must not sit on this chair.

→ _____

(3) You must not be noisy.

→ _____

(4) You must not be afraid of the dog.

→ _____

(5) You must not use this knife.

→ _____

基礎トレーニング

2. 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) tall(形容詞) _____ (2) old(形容詞) _____
 (3) high(形容詞) _____ (4) long(形容詞) _____
 (5) big(形容詞) _____ (6) interesting(形容詞) _____
 (7) beautiful(形容詞) _____ (8) large(形容詞) _____
 (9) strong(形容詞) _____ (10) fast(副詞) _____

○○○全部できたかな。では、次のまとめをよく読んでみよう。

まとめ3 感嘆文 What ~! と How ~!

◇ 「なんて~!」と、おどろいたり、感心したりする気持ちを表す感嘆文には what で始まるものと how で始まるものがあります。

例 What a tall man he is! (彼はなんて背が高い男の人なのでしょう)

▶ what を用いる感嘆文は、<What (+a [an]) + 形容詞 + 名詞 + 主語 + 動詞!> の語順になる。

例 How tall he is! (彼はなんて背が高いのでしょうか)

▶ how を用いる感嘆文は、<How + 形容詞 [または副詞] + 主語 + 動詞!> の語順になる。

◇ 感嘆文には、<主語 + 動詞> を省略したものもあります。

例 What an old tree! (なんて古い木なのでしょう)

例 How terrible! (なんて恐ろしいのでしょうか)

トレーニング

4 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) なんてすてきなドレスなのでしょう。 (2) なんて恐ろしいのでしょうか。
 _____ a nice dress! _____ terrible!
 (3) 彼女はなんて親切な少女なのでしょう。
 _____ a kind girl she is!
 (4) これはなんておもしろい本なのでしょう。
 _____ interesting book this is!
 (5) トムはなんて速く泳いでいるのでしょうか。
 _____ Tom is swimming!

5 What または How のうち正しいほうを空所に入れて、感嘆文を完成しなさい。

- (1) _____ a big cat! (2) _____ nice!
 (3) _____ a good idea! (4) _____ beautiful she is!
 (5) _____ beautiful flowers they are!

(6) _____ fast he can run!

6 次の英文の very をとって, what で始まる感嘆文に書きかえなさい。

㊦ He is a very tall boy.

→ What a tall boy he is! (訳:彼はなんて背の高い少年なのでしょう)

(1) That is a very long bridge.

→ _____

(2) This is a very old coin.

→ _____

▶形容詞 old の発音は母音で始まるので, すぐ前の冠詞に注意しなさい。

(3) They are very pretty girls.

→ _____

7 次の英文の very をとって, how で始まる感嘆文に書きかえなさい。

㊦ The bridge is very long.

→ How long the bridge is! (訳:その橋はなんて長いのでしょう)

(1) They are very kind.

→ _____

(2) Jane works very hard.

→ _____

(3) Those apples are very big.

→ _____

(4) His question was very difficult.

→ _____

〇〇〇次は英作文をやってみよう。語順にはじゅうぶん気をつけてね。

8 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 彼はなんて速く走るのでしょう。(How で文を始めて)

(2) これはなんてやさしい質問なのでしょう。(What で文を始めて) ▶「やさしい」easy

〇〇〇what と how の使い分けには, もう自信がついたかな。答え合わせをして, 確認が終わったら, 入試対策問題に進もう。

入試対策

* 整序作文の問題が多い。

◇入試問題例◇

次の()内の語を並べかえて、正しい英文にきなさい。

(1) (baseball / play / here / don't). 〔高知県改題〕

(2) (dream / a / Let's / have) and try to do something with it. 〔秋田県〕

(3) How (sing / girl / can / the / well)! 〔神奈川県〕

- 考え方**
- (1) 主語がなく、don'tがあるので、「～してはいけない」という命令文にする。don'tの後ろには動詞の原形(ここではplay)がくる。「ここで野球をしてはいけません。」という意味の文にする。
- (2) Let'sがあるので、「～しましょう」と誘う文にする。Let'sの後ろの動詞も原形(ここではhave)。「夢をもち、その夢をもって何かやってみましょう。」という意味の文になる。
- (3) howで始まる感嘆文。〈How+形容詞〔副詞〕+主語+動詞!〉の語順にする。well(じょうずに)が副詞なのでHowの後ろにくる。「その少女はなんてじょうずに歌えるのでしょうか。」という意味の文になる。

- 解答**
- (1) Don't play baseball here.
 (2) Let's have a dream and try to do something with it.
 (3) How well the girl can sing!

〇〇〇ではさっそくトレーニングにはいろう。

トレーニング

9 次の()内の語を並べかえて、日本語に合う英文を作りなさい。

(1) どうぞ私に少し水をください。
 Please (me / some / give / water). 〔栃木県〕

(2) なんて寒い日なのでしょう。
 What (a / it / day / cold / is)! 〔大分県改題〕

(3) あの建物はなんと高いのだろう。
 (high / is / building / that / how)! 〔栃木県改題〕

- (4) この部屋をそうじするのを忘れないようにしなさい。
(forget / this / clean / don't / room / to).

〔愛知県改題〕

▶「～するのを忘れる」は forget to ~。

- (5) おたがいに手紙を書きましょう(文通しましょう)。
(to / let's / each / write / other).

〔宮城県〕

▶「～に手紙を書く」は write to ~。

○○○次は書きかえ問題をやってみよう。

10 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適切な語を書き入れなさい。またイの訳も書きなさい。

例 ア You must not play here.

イ Don't play here.

訳：ここで遊んではいけません。

〔新潟県〕

(1) ア You must not drink this water.

イ _____ this water.

訳：.....〔広島県改題〕

(2) ア Shall we go to the park this afternoon?

イ _____ go to the park this afternoon.

訳：.....〔沖縄県改題〕

▶ Shall we ~? は「～しましょうか」の意味。

(3) ア Will you close the window, Jim?

イ _____ the window, Jim.

訳：.....〔沖縄県改題〕

▶ Will you ~? は「～してくれませんか」の意味。

(4) ア Tom's room is very big.

イ _____ big Tom's room is!

訳：.....〔長崎県〕

(5) ア How beautiful this flower is!

イ _____ beautiful flower this is!

訳：.....〔山形県〕

○○○入試問題ともなると、ちょっとひねった形式のものもあるね。書きかえはこんなパターンが多いから、それさえつかめばだいじょうぶだよ。さあ、あと1題だよ。



II 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

[新潟県改題]

One evening in early September, Naomi came into her father's room and said, ① "Father, I have something to give you." She showed him a small box. He opened it and cried, "(is, nice, a, this, cup, what)!" He knew it was not for his birthday, because he became forty-five on May 7. So he asked, "What is this cup for?"

"Have you forgotten about that beautiful cup you used every day? I broke it a month ago when I was washing the dishes," she said.

"Well... Oh, I remember it."

"You didn't say a word, but I knew you were sad."

He looked at Naomi for a short time and said, "② Yes, a little. Your mother gave it to me as a birthday present. I used it for only three months."

(注) dish さら

- (1) 下線部分①の意味を日本語で書きなさい。

- (2) ()の中の語を正しい順序に並べかえて書きなさい。

- (3) 下線部分②の内容を具体的に表す英文になるように、 _____ の上に適当な語を1つずつ書きなさい。

Yes, _____ a little _____.

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 one evening 「ある夕方」 / show + A + B 「AにBを見せる」 / have forgotten : 現在完了で「忘れてしまった」という意味。なお, forget about ~ は「~のことを忘れる」という言い方。 / broke : break (こわす)の過去形 / remember 「思い出す, 覚えている」 / for a short time 「ちょっとのあいだ」 / a little 「少し」 / as ~ 「~として」

- (1) Father は呼びかけのことば。to give you は形容詞用法の不定詞で、前の名詞 something を修飾している。
 (2) what で始まる感嘆文。〈What + a + 形容詞 + 名詞 + 主語 + 動詞!〉の語順にする。「これはなんてすばらしいカップなのでしょう。」という意味になるようにする。
 (3) 前の文の you were sad を受けて、Yes, a little. と言っている。

〇〇〇きょうの学習はここまでです。よくがんばりましたね。でも、答え合わせも気をぬかずにやりましょう。



第 8 日

12月17日

名詞・代名詞の使い方

*名詞の複数形, 数えられる名詞と数えられない名詞, 人称代名詞

きょうは、名詞・代名詞の使い方を学習します。名詞では、いろいろな複数形の作り方をマスターしましょう。代名詞では、入試によく出る人称代名詞を取り上げています。

基礎トレーニング

1. 次の名詞の複数形を書きなさい。

- (1) pen (ペン) _____ (2) city (都市) _____
 (3) boy (少年) _____ (4) bus (バス) _____
 (5) woman (女の人) _____ (6) man (人, 男の人) _____
 (7) country (国) _____ (8) book (本) _____
 (9) dish (さら) _____ (10) child (子ども) _____
 (11) tooth (歯) _____ (12) bench (ベンチ) _____

〇〇〇できましたか。次のまとめで基本的なことを確かめておきなさい。

まとめ 1 名詞の複数形 / 数えられる名詞と数えられない名詞

◇ 名詞の複数形

- 〇 ふつうは -s をつける。

例 book (本) → books boy (少年) → boys pen (ペン) → pens

- 〇 語尾が s, sh, ch, x の語

例 bus (バス) → buses dish (さら) → dishes bench (ベンチ) → benches
 box (箱) → boxes

- 〇 語尾が <子音字+y> の語

例 city (都市) → cities country (国) → countries lady (婦人) → ladies

▶ 語尾が <母音字+y> の語は、そのまま -s をつける。例 boy → boys day → days

- 〇 語尾が f(e) の語

例 knife (ナイフ) → knives wolf (オオカミ) → wolves

▶ roof (屋根) → roofs のように、そのまま -s をつけるものもある。

- 〇 不規則なもの

例 man (人, 男の人) → men woman (女の人) → women child (子ども) → children

foot (足, フィート) → feet tooth (歯) → teeth

◇ 数えられる名詞と数えられない名詞

- 〇 数えられる名詞 … a[an] をつけたり、複数形にしたりすることができる。

- 〇 数えられない名詞 … a[an] をつけないし、複数形もない。例 water, milk, tea, money

トレーニング

1 次の名詞の前に()内の語句を用いて、日本語の意味に合う表現を作りなさい。

例 book (two) : 本が2冊 → two books

- (1) box (a) : 箱が1つ → _____
- (2) woman (a lot of) : たくさんの女の人 → _____
- (3) money (a lot of) : たくさんのお金 → _____
- (4) tooth (three) : 歯が3本 → _____
- (5) water (a lot of) : たくさんの水 → _____

2 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 部屋には男の人が2人います。
There are two _____ in the room.
- (2) 部屋には少年が何人かいます。
There are some _____ in the room.
- (3) 公園には子どもがおおぜいいました。
There were a lot of _____ in the park.
- (4) 1週間は7日あります。
There are seven _____ in a week.
- (5) 東京は世界でいちばん大きな都市の1つです。
Tokyo is one of the biggest _____ in the world.
▶ one of ~ 「~の1つ」

○○○次は、人称代名詞を練習しよう。

基礎トレーニング

2. 次の人称代名詞の所有格と目的格を書きなさい。

主格 「~は, ~が」	所有格 「~の」	目的格 「~を, ~に」
(1) I	_____	_____
(2) you	_____	_____
(3) he	_____	_____
(4) she	_____	_____
(5) it	_____	_____
(6) we	_____	_____
(7) they	_____	_____

まとめ 2 人称代名詞 (主格・所有格・目的格)

- ◇ 主格 主語のはたらきをする：I, you, he, she, it, we, they
 例 I know him. (私は彼を知っています)
 He likes her. (彼は彼女が好きです)
 Is Miss Brown a teacher? — Yes, she is.
 (ブラウンさんは先生ですか。— はい、そうです)
- ◇ 所有格 「だれだれの」と所有を表す：my, your, his, her, its, our, their
 例 This is my pen. (これは私のペンです)
 This isn't your pen. (これはあなたのペンではありません)
- ◇ 目的格 目的語のはたらきをする：me, you, him, her, it, us, them
 例 I know him. (私は彼を知っています)
 She doesn't know me. (彼女は私を知りません)
 ▶前置詞の後ろの代名詞は目的格
 He goes to school with us. (彼は私たちといっしょに学校に行きます)

*** トレーニング ***

3 次のそれぞれの英文の意味がとおるように、()内から適語を選んで空所に書き入れなさい。

- (1) That is _____ house. (we, our, us)
- (2) I know _____ very well. (she, her)
- (3) Mary wants to see _____. (he, his, him)
- (4) Does _____ play tennis? (he, his, him)
- (5) She goes to school with _____. (I, my, me)
- (6) All of _____ went to the mountain. (we, our, us)

▶ all of ~ 「～(の)みんな, 全員」

4 例にならい、次の文に yes で答えなさい。

例 Are you a student? — Yes, I am.

(訳：あなたは学生ですか。— はい、そうです)

- (1) Is this an American stamp? — _____
- (2) Is Mr. Smith a teacher? — _____
- (3) Are you students? — _____
- (4) Are these your books? — _____

▶この文の you は「あなたたちは」という意味。

its と it's は発音が同じですね。
its は it の所有格ですが、it's は
it is や it has の短縮形です。
しっかり区別しておきましょう。



○○○さっそく答え合わせをしよう。次は「だれだれのもの」という言い方を学習します。

基礎トレーニング

3. 次の人称代名詞に対応する所有格と所有代名詞を書きなさい。

	〈所有格〉	〈所有代名詞〉
例 I	<u>my</u>	<u>mine</u>
(1) you	_____	_____
(2) he	_____	_____
(3) she	_____	_____
(4) I	_____	_____
(5) we	_____	_____
(6) they	_____	_____

まとめ3 mineなどの所有代名詞

◇ 所有代名詞「だれだれのもの」という所有を表す：mine, yours, his, hers, ours, theirs

例 That dictionary is yours. (あの辞書はあなたのものです)

Whose watch is this? — It's mine.

(これはだれの腕時計ですか。 — それは私のものです)

トレーニング

5 例にならい、次の英文を所有代名詞を用いて書きかえなさい。

例 This is my watch. → This watch is mine.

(訳：これは私の腕時計です。 → この腕時計は私のものです)

- (1) This is our house. → _____
- (2) That is your ball. → _____
- (3) These are his books. → _____
- (4) That is her dictionary. → _____
- (5) These are their keys. → _____

○○○さあ、次は入試対策です。例題から解いてみましょう。

入試対策

* 英文完成問題が多い。内容としては人称代名詞の使い分けを問う問題が多い。

◇入試問題例◇

1. 次の対話文を完成するために、空所にあてはまるもっとも適当なものを、ア～エの中から1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

A : Is that your school ?

B : Yes, it is. It's _____.

(ア we イ our ウ us エ ours)

〔福島県〕

2. 次の文を完成するのもっとも適当な語を、ア～エの中から1つ選んで、その記号を○で囲みなさい。

These shoes are (ア I イ my ウ me エ mine).

〔沖縄県〕

- 考え方 1. Aは「あれはあなたたちの学校ですか。」という意味。Bには、「私たちの学校」という意味を「～のもの」という所有代名詞の形で表して入れる。
2. 「こ(れら)のくつは私のものです。」という意味。

- 解答 1. エ 2. エ

〇〇〇さっそく次のトレーニングで腕だめしをしよう。

- 6 次の対話文を完成するために、空所にあてはまるもっとも適当なものを、ア～エの中から1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

(1) A : Is this hat Masao's aunt's ?

B : Yes, it is. It's _____.

(ア hers イ her ウ theirs エ his)

〔福岡県〕

(2) A : Is this your dictionary ?

B : No, it's not _____. It's Mary's.

(ア yours イ mine ウ hers エ me)

〔東京都〕

- 7 次の文を完成するのもっとも適当な語を、()の中から1つ選んで、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

8 These pens are _____.

(ア my イ their ウ you エ your (オ) yours)

〔熊本県〕

訳：これらのペンはあなたの(あなたたちの)ものです。

(1) That is _____ house.

(ア we イ our ウ us エ ours)

[島根県]

訳:

(2) The books on the desk are _____.

(ア we イ ours ウ us エ our)

[福岡県]

訳:

(3) The _____ are dancing in the room.

(ア child イ children ウ childs エ childes)

[沖縄県]

訳:

(4) Many _____ are working in the factory.

(ア boy イ women ウ girl エ student)

[沖縄県]

訳:

8 次の英文が正しくなるように、文中の①～④の()の中の語を適当な形に直しなさい。 [茨城県改題]

Yesterday I was on the bus. My friend sitting next to me said, "Where did you go last Sunday?"

"To my uncle's house. He is a dentist. I have two bad ①(tooth). By the way, I'm going to ski with his family in Hokkaido next week," I said.

"Have you ever ②(be) to Hokkaido?" asked my friend.

"No, I haven't," I said. "My uncle has three sons. One of ③(they) is very good at skiing. He can ski much ④(well) than I."

Just then the bus arrived at the bus stop. I said to my friend, "Good-by."

① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 next to ~ 「～のとなりに」/ dentist 「歯科医」/ tooth 「歯」/ by the way 「ところで」/ son 「息子」/ be good at ~ing 「～するのがじょうずだ、～するのが得意だ」/ much 「(比較級の意味を強めて)ずっと」/ just then 「ちょうどそのとき」/ arrive at ~ 「～に着く、～に到着する」/ bus stop 「バスの停留所」

- ① 複数形にするが、toothの複数形は、-(e)sをつけるのではなく、不規則に変化する。
- ② 「～したことがありますか」という現在完了の疑問文なので、過去分詞にする。
- ③ 前置詞ofの後ろは目的格。
- ④ 後ろにthanがあるので比較級にする。

〇〇〇きょうの学習はこれで終わりです。答え合わせをていねいにやっておきなさい。



第 9 日

12 月 18 日

比較の表現

*比較級と最上級, better と best, as ~ as ... など

きょうは、比較の表現について学習します。比較級・最上級の作り方は、形容詞・副詞ともに、-(e)r, -(e)stをつけて作る場合と、more, mostを用いて作る場合の2通りがあります。また、better, bestの用法やas ~ as ...などの表現もたいせつです。

基礎トレーニング

1. 次の語の比較級と最上級を書きなさい。

〈原級〉	〈比較級〉	〈最上級〉
(1) tall (高い)	_____	_____
(2) young (若い)	_____	_____
(3) old (年をとった, 古い)	_____	_____
(4) large (大きい)	_____	_____
(5) late (おそい, おそく)	_____	_____
(6) big (大きい)	_____	_____
(7) hot (暑い)	_____	_____
(8) early (早い, 早く)	_____	_____
(9) busy (いそがしい)	_____	_____
(10) fast (速い, 速く)	_____	_____

〇〇〇できましたか。さっそく次のまとめで基本的なことを確認しよう。

まとめ1 比較級と最上級

◇ 比較級 「…よりも～だ」というときは、形容詞や副詞の比較級を用います。

㊦ Tom is taller than I. (トムは私よりも背が高い)

Tom can run faster than I. (トムは私よりも速く走ることができます)

◇ 最上級 「いちばん～」というときは、形容詞や副詞の最上級を用います。

㊦ He is the tallest in his family. (彼は家族の中でいちばん背が高い)

He can run (the) fastest of the three. (彼は3人の中でいちばん速く走ることができます)

▶最上級には冠詞theをつけるが、副詞の最上級には、theをつけないこともある。

◇ -(e)r, -(e)st のつけ方

○ 語尾にそのまま-er(比較級), -est(最上級)をつける。tall — taller — tallest

○ 語尾が発音されない文字eのときは、-r, -stだけをつける。large — larger — largest

○ 語尾が<短母音+子音>で終わるときは、さいごの文字を重ねて-er, -estをつける。

big — bigger — biggest hot — hotter — hottest

- 語尾が<子音字+y>で終わるときは、yをiにかえて-er、-estをつける。

busy — busier — busiest early — earlier — earliest

◇ 比較の表現を用いた疑問文

例 Who is taller, John or Roy? (ジョンとロイとではどちらのほうが背が高いですか)

Which is larger, Tokyo or Osaka? (東京と大阪とではどちらが大きいですか)

トレーニング

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 私はあなたよりも背が高い。

I am _____ you.

- (2)きのう私は母よりも早く起きました。

Yesterday I got up _____ my mother.

- (3) マイクはジョンよりも速く走ります。

Mike runs _____ John.

- (4) 私の母は私の父よりもいそがしい。

My mother is _____ my father.

- (5) 私の兄とポールとではどちらのほうが年上ですか。

Who is _____, my brother _____ Paul?

- (6) アメリカとカナダとではどちらのほうが大きいですか。

_____ is _____, America or Canada?

- (7) これは私たちの町でいちばん古い建物です。

This is _____ building in our town.

- (8) 京都は日本でいちばん古い都市の1つです。

Kyoto is one of _____ cities in Japan.

- (9) ビルは5人の中でいちばん速く泳ぎます。

Bill swims the _____ the five.

- (10) 私は昨夜、父よりもおそく帰宅しました。

I came home _____ my father last night.

- (11) 日本では8月は1年のうちでいちばん暑い月です。

August is _____ month _____ the year in Japan.

- (12) 彼女は私よりも2歳年下です。

She is two years _____ I.

▶「2歳年下」はtwo yearsの後ろにyoungの比較級を用いる。

2 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 彼は私よりも速く走ることができます。

(2) 私は私の家族の中でいちばん背が高い。

〇〇〇ここまでの答え合わせをしておこう。形容詞や副詞の比較級・最上級はきちんと覚えましたか。

*****基礎トレーニング*****

2. 次の語の比較級と最上級を書きなさい。

〈原級〉	〈比較級〉	〈最上級〉
(1) interesting (おもしろい)	_____	_____
(2) beautiful (美しい)	_____	_____
(3) famous (有名な)	_____	_____
(4) popular (人気のある)	_____	_____
(5) difficult (むずかしい)	_____	_____
(6) slowly (ゆっくりと)	_____	_____
(7) quickly (急いで, すばやく)	_____	_____
(8) carefully (注意深く)	_____	_____

まとめ 2 more, most を用いて比較級・最上級を作る場合

◇ more, most のつけ方

- つぶりの長い語(多くは2音節以上の語)は, more, most を用いて比較級・最上級を作ります。

interesting — more interesting — most interesting

slowly — more slowly — most slowly

例 This is the most interesting book of the three.

(これは3冊の中でいちばんおもしろい本です)

Jane speaks more slowly than I. (ジェーンは私よりゆっくり話します)

*****トレーニング*****

3 日本語の意味に合うように, 次の英文を完成しなさい。

(1) 私のクラスではテニス野球よりも人気があります。

Tennis is _____ than baseball in my class.

(2) この本はあの本よりもおもしろい。

This book is _____ that one.

▶ that one の one は代名詞で, that book と名詞 book を2度くり返すのをさけるために用いられている。

(3) これは5冊の中でいちばんおもしろい本です。

This is _____ book _____ the five.

- (4) これは全部の中でいちばんむずかしい問題です。

This is _____ difficult question _____ all.

- (5) 私の母は私よりも注意深く運転します。

My mother drives _____ than I.

- (6) 彼は私たちみんなの中でいちばんゆっくり話します。

He speaks the _____ of us all.

まとめ 3 better と best

- ◇ 形容詞 good(よい, じょうずな)と副詞 well(じょうずに)の比較級は better, 最上級は best です。

good — better — best well — better — best

例 Your watch is better than mine. (あなたの腕時計は私のよりもよい)

Jane is the best tennis player in our class.

(ジェーンは私たちのクラスでテニスがいちばんじょうずです)

She can play tennis better than I.

(彼女は私よりもじょうずにテニスをすることができます)

- ◇ 「A よりも B のほうが好きだ」は <like B better than A>, 「～がいちばん好きだ」は <like ~ (the) best> と言います。

例 I like summer better than winter. (私は冬よりも夏のほうが好きです)

I like summer (the) best of the four seasons.

(私は四季のうちで夏がいちばん好きです)

Which do you like better, summer or winter?

(あなたは夏と冬とではどちらのほうが好きですか)

***** トレーニング *****

- 4 日本語の意味に合うように, 次の英文を完成しなさい。

- (1) あなたのカメラは私のよりもよい。

Your camera is _____ mine.

- (2) トムはみんなの中で野球がいちばんじょうずです。

Tom is _____ baseball player of all.

▶「いちばんじょうずな野球の選手です」と言いかえてみるとわかりやすい。

- (3) 彼女は私よりもじょうずに英語を話します。

She speaks English _____ I.

- (4) 彼は5人のうちでいちばんじょうずにテニスをすることができます。

He can play tennis the _____ the five.

- (5) 私は理科よりも英語のほうが好きです。

I like English _____ science.

- (6) 彼女はすべての学科の中で英語がいちばん好きです。

She likes English the _____ all subjects.

(7) 私はすべての季節の中で夏がいちばん好きです。

I _____ summer the _____ all the seasons.

5 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 私はテニスよりも野球のほうが好きです。

(2) あなたは夏と冬とではどちらのほうが好きですか。

〇〇〇次は、形容詞や副詞の原級を使った表現について練習します。

まとめ 4 as ~ as ... / not as ~ as ...

◇ as ~ as ... 「...と同じ~だ, ...と同じくらい~だ」

例 I am as old as Jane. (私はジェーンと同じ年です)

He swims as fast as you. (彼はあなたと同じくらい速く泳ぎます)

▶ as と as のあいだには、形容詞または副詞の原級がはいる。

◇ not as ~ as ... 「...ほど~でない」

例 I am not as tall as Bob. (私はボブほど背が高くありません)

I can't run as fast as Roy. (私はロイほど速く走れません)

***** トレーニング *****

6 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 彼女は私と同じ背の高さです。

She is as _____ I.

(2) 私の父はあなたのお父さんほど年をとっていません[あなたのお父さんよりも年下です]。

My father is _____ as old _____ your father.

(3) メアリーはジェーンと同じくらい速く泳げます。

Mary can swim _____ Jane.

(4) 私はあなたほどじょうずに歌えません。

I can't sing as _____ you.

7 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I get up as early as my mother. ▶ get up 「起きる」

(2) This pencil is as long as that one.

(3) This car is not as small as that car.

(4) She doesn't study as hard as you.

(5) My father is three times as old as I.

▶<- times as ~ as ...>は「...の一倍~だ」という倍数を表す言い方。

〇〇〇できましたか。次は入試問題を考えてみよう。



入試対策

* not as ~ as ... と比較級を用いた同意書きかえの問題が多い。

◇入試問題例◇

アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な1語を書き入れなさい。

(1) ア My watch is not as good as hers.

イ Her watch is _____ than _____.

〔島根県〕

(2) ア He can ski better than I.

イ I can't ski as _____ as he.

〔香川県〕

●考え方 (1) アは「私の腕時計は彼女のほどよくありません。」という意味。イを「彼女の腕時計は私のよりもよい。」という比較級を用いた文にする。

(2) アは「彼は私よりもじょうずにスキーをすることができます。」という意味。イを「私は彼ほどじょうずにスキーをすることができません。」という意味の文にする。「…ほど~ない」は <not as ~ as ...> で表す。

●解答 (1) イ Her watch is better than mine.

(2) イ I can't ski as well as he.

〇〇〇さっそく次のトレーニングで練習しよう。

8 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な1語を書き入れなさい。また、イの文の訳も書きなさい。

例 ア I can't swim as well as my brother.

イ My brother can swim better than I.

〔三重県〕

イの訳：私の兄(弟)は私よりもじょうずに泳ぐことができます。

(1) ア My watch is not as good as yours.

イ Your watch is _____ than mine.

〔新潟県〕

イの訳：.....

(2) ア The winter in Australia is not as cold as the winter in Japan.

イ The winter in Japan is _____ than the winter in Australia.

〔兵庫県〕

イの訳：.....

(3) ア Taro speaks English better than Kimiko.

イ Kimiko doesn't speak English as _____ as Taro.

〔高知県〕

イの訳：.....

(4) ア My homeroom teacher is younger than my sister.

イ My homeroom teacher is not as _____ as my sister.

(広島県)

イの訳:

〇〇〇英文の意味をよく考えてやれば必ずかしくはありませんね。次は長文を読んでみましょう。

9 次の文はオーストラリアに住む日本人中学生が書いた手紙の一部です。この文を読んで、あとの問いに答えなさい。 [宮城県改題]

I am in Melbourne now with my family. I like to live here, because many people are kind. I have an Australian friend, Bob. He is a high school student. ①(ア he イ Japanese ウ well エ very オ speaks).

A lot of students are interested in the Japanese language.

On Sunday we usually play tennis. He can play tennis ②私よりじょうずに. Last Sunday on the tennis court we met a Chinese student who wanted to play with us. He spoke to us in English. His English was very good.

He said, "I have studied English for three years. But I think it is difficult to use English. So I must try my best." Soon we became good friends.

(注) Melbourne メルボルン tennis court テニスコート

(1) ①の()内の語を意味のとおり正しい順序に並べかえて、記号で答えなさい。ただし、文頭に
来る語も小文字で示してあります。

(2) ②の日本語を英語に直しなさい。

He can play tennis _____.

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 …… , because ~. 「…だ、なぜなら～だからだ。」 / Australian 「オーストラリアの、オーストラリア人の」 / a lot of 「たくさん」 / be interested in ~ 「～に興味をもっている」 / the Japanese language 「日本語」 / Chinese 「中国の、中国人の」 / want to ~ 「～したい(と思っている)」 / try one's best 「最善を尽くす」

(1) 「彼はとてもじょうずに日本語を話します。」という意味の文にする。

(2) 「じょうずに」は well. 「～よりじょうずに」だから比較級の better を使う。

〇〇〇さっそく答え合わせをしておきましょう。きょうの学習はこれでおしまいです。
ごくろうさま。



第 **10** 日

12月19日

イディオム

* be 動詞を用いたイディオム, 一般動詞を用いたイディオム, a lot of ~ など

きょうはイディオムの学習です。ここでは入試によく出題されるものばかりを集めて練習します。英文を声に出して読み、暗記してしまいなさい。

まとめ 1 be 動詞を用いたイディオム

- ◇ be interested in ~ 「~に興味がある」
 - ㊦ I am interested in music. (私は音楽に興味があります)
 - ▶ in の後ろには、動詞の ~ing 形がくることもある。
 - ㊦ He is interested in studying history. (彼は歴史を勉強することに興味があります)
- ◇ be good at ~ 「~が得意である, ~がじょうずだ」
 - ㊦ He is good at baseball. (彼は野球が得意です)
 - ▶ at の後ろには、動詞の ~ing 形がくることもある。
 - ㊦ She is good at playing tennis. (彼女はテニスをするのがじょうずです)
- ◇ be fond of ~ 「~が好きだ」 (= like)
 - ㊦ My mother is fond of music. (私の母は音楽が好きです)
 - ▶ of の後ろには、動詞の ~ing 形がくることもある。
 - ㊦ She is fond of watching TV. (彼女はテレビをみるのが好きです)
- ◇ be late for ~ 「~におくれる」
 - ㊦ Don't be late for school. (学校におくれてはいけません)
- ◇ be full of ~ 「~でいっぱいだ」
 - ㊦ Her room was full of books. (彼女の部屋は本でいっぱいでした)

*** トレーニング ***

■ 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) Tom is interested in Japanese history.

(2) Mary is good at cooking.

(3) We are very fond of sports.

(4) I was late for school this morning.

(5) The park was full of small flowers.

2 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) マイクは日本の切手に興味があります。

Mike _____ Japanese stamps.

- (2) あなたは泳ぐのがとてもじょうずです。

You _____ very _____ swimming.

- (3) 私は読書が好きではありません。

I'm not _____ reading books.

- (4) 彼はいつも学校におくれます。

He _____ always _____ school.

- (5) そのバスケットはリンゴでいっぱいです。

The basket _____ apples.

〇〇〇できましたか。be interested in ~など be 動詞を用いたイディオムでは、be 動詞は時制や主語の人称・数に合わせて、am, are, is, was, were などと変化します。

3 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 私は歴史に興味があります。

- (2) 彼はテニスをするのがじょうずです。



まとめ2 一般動詞を用いたイディオム

- ◇ take care of ~ 「~の世話をする, ~の面倒をみる」
 例 He takes care of those dogs. (彼はあれらの犬の世話をします)
- ◇ take a walk 「散歩をする」
 例 My grandfather takes a walk every morning. (私の祖父は毎朝散歩をします)
- ◇ go to bed 「寝る」
 例 I go to bed before eleven. (私は11時前に寝ます)
- ◇ get up 「起きる」
 例 She gets up early every morning. (彼女は毎朝早く起きます)
- ◇ get to ~ 「~に着く, ~に到着する」 (= arrive in ~, arrive at ~)
 例 Mike got to Tokyo last Sunday. (マイクはこの前の日曜日に東京に着きました)
- ◇ look at ~ 「~を見る」
 例 Look at this map. (この地図を見なさい)
- ◇ look for ~ 「~をさがす」
 例 He is looking for his pencil. (彼は自分の鉛筆をさがしています)
- ◇ look forward to ~ 「~を楽しみにして待つ」
 例 We are looking forward to the party. (私たちはそのパーティーを楽しみにしています)
 ▶ toの後ろには、動詞の ~ing 形がくることもある。
 例 He is looking forward to seeing you. (彼はあなたに会うのを楽しみにしています)
- ◇ listen to ~ 「~をきく」
 例 After supper we listen to music. (夕食のあとで私たちは音楽をききます)
- ◇ wait for ~ 「~を待つ」
 例 We are waiting for Bill. (私たちはビルを待っています)
- ◇ sit down 「すわる」
 例 Please sit down. (どうぞすわってください)

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) My mother told me to take care of the cat.

▶ <tell+人+to ~> は「人に~するように言う」という言い方。

(2) We took a walk this morning.

(3) My brother goes to bed before ten every day.

(4) What time do you get up every morning?

(5) Let's look at the map on the wall.

▶ Let's ~. は「~しましょう」という意味。 on the wall(かべにかかっている)はすぐ前の名詞 map を修飾する。

(6) She will get to your house in two hours.

▶ in two hours 「2時間したら」

(7) I am looking for my watch.

(8) I am looking forward to visiting London.

(9) I sometimes listen to music on the radio.

(10) My parents are waiting for me at home.

(11) Please sit down here.

5 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私は1週間その鳥の世話をしました。

I _____ the bird for a week.

(2) 私たちは夏休みを楽しみにしています。

We are _____ our summer holidays.

(3) 私は10時までにはその博物館に着かなければなりません。

I must _____ the museum by ten o'clock.

(4) 音楽をきくことはとてもおもしろい。

It is a lot of fun to _____ music.

▶ It is ... to ~. は「~することは…だ」という文。

6 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 彼はあなたをさがしていました。

▶「さがしていた」には過去進行形 <was [were] + ~ing> を用いる。

(2) あなたは昨夜何時に寝ましたか。

▶「何時に」は what time を用いる。「昨夜」は last night

(3) あなたは毎朝何時に起きますか。

▶「毎朝」は every morning

○○○イディオムは決まった言い方なので、覚えてしまえば少しもむずかしくはないですね。

まとめ3 a lot of ~などのイディオム

- ◇ a lot of ~ 「たくさん～」 (= many ~, much ~)
- 例 He has a lot of books. (彼は本をたくさんもっています)
- ▶ 上の文の a lot of は many で言い換えられる。
a lot of ~ は数えられない名詞にも用いられ、そのときは much で言い換えられる。
- 例 She has a lot of money. (彼女はお金をたくさんもっています)
- ◇ in front of ~ 「～の前に」
- 例 He is standing in front of the store. (彼はその店の前に立っています)
- ◇ at first 「初めは」
- 例 At first I did not know her. (初めは、私は彼女を知りませんでした)
- ◇ at last 「ついに、とうとう」
- 例 At last we arrived at the lake. (ついに私たちはその湖に着きました)
- ◇ at once 「すぐに」
- 例 I must do it at once. (私はすぐにそれをしなければなりません)
- ◇ each other 「おたがい」
- 例 We help each other. (私たちはおたがいに助け合います)
- ▶ each other は名詞としてののはたらきをするので、上の英文のように動詞(ここでは help)の目的語になる。また、次のように前置詞の目的語になることもある。
- 例 They wrote letters to each other. (彼らはおたがいに手紙を書きました)

*****トレーニング*****
7 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) There are a lot of beautiful gardens in Japan.

(2) I need a lot of money to buy a house.

(3) There are a lot of people in front of the hospital. ▶ hospital 「病院」

(4) At first they could not speak Japanese.

(5) At last he finished painting the picture.

▶ finish ~ing 「～することを終える、～し終える」

(6) You have to go to school at once. ▶ have to ~ 「～しなければならない」

(7) Bill and Tom know each other.

8 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) その家の前に犬がいます。

There is a dog _____ the house.

- (2) 初めは彼女は有名ではありませんでした。

_____ she was not famous.

- (3) ついに彼らはその小さな島に着きました。

They arrived at the small island _____.

- (4) 私の兄はレコードをたくさんもっています。

My brother has _____ records.

- (5) 私たちはおたがいに手紙を書きました。

We wrote letters to _____.

- (6) 私の犬は毎日牛乳をたくさん飲みます。

My dog drinks _____ milk every day.

〇〇〇さあ、次は英作文をやってみよう。

9 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 彼はたくさんの本を読みます。

- (2) 私は図書館の前で待ちました。

〇〇〇できましたか。答え合わせをしてみなさい。つづり字1つちがっていてもまちがいですよ。

次は入試問題を考えてみましょう。



入試対策

* 英作文および each other や a lot of ~ を用いる同意書きかえ問題が多い。

◇入試問題例◇

1. 次の日本語を英語に直しなさい。

ぼくは読書には興味がありません。

〔島根県改題〕

2. アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。

ア Tom helps Betty, and Betty helps Tom.

イ Tom and Betty help _____ other.

〔長崎県〕

- 考え方 1. 「ぼくは～に興味があります」は I'm [または I am] interested in ~ だが、ここでは否定文なので、be 動詞の後ろに not を入れる。
「読書」は「本を読むこと」と考えて、動詞 read の ~ing 形を用いる。
2. アは「トムはベティーを助け、ベティーはトムを助けます。」という意味。イは「トムとベティーはおたがいに助け合います。」という意味の文になる。

- 解答 1. I'm not interested in reading books. または I am not interested in reading books.
2. イ Tom and Betty help each other.

*** トレーニング ***

㊦ 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 私は英語に興味があります。(I'm または I am で始めて) 〔高知県〕

- (2) あなたは歴史に興味がありますか。 〔岡山県〕

- (3) あの星を見なさい。 〔岩手県〕

▶ 命令文なので、動詞の原形で文を始める。「星」は star

- (4) どうぞすわってください。 〔青森県〕

▶ please(どうぞ)を用いる。

- (5) あなたは昨夜何時に寝ましたか。 〔熊本県〕

▶ 「何時に～」とたずねる疑問文は What time ~? 「昨夜」は last night

- (6) その図書館の前に大きな教会があります。 〔和歌山県〕

▶ 「～がある」は There is [are] ~. 「大きな」は big または large 「教会」は church

〇〇〇できましたか。英作文なので少しむずかしかったかもしれませんね。次もやってみなさい。

11 アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。

- (1) ア Jack helped Emily and Emily helped Jack.
 イ Jack and Emily helped _____ other. [高知県]
- (2) ア Tomoko often visits Mika, and Mika often visits Tomoko.
 イ Tomoko and Mika often visit each _____ . [大分県]
- (3) ア He plays tennis very well.
 イ He is very _____ at tennis. [新潟県]
 ▶アは「彼はとてもじょうずにテニスをします。」という意味。
- (4) ア There are many books in this library.
 イ There are a _____ of books in this library. [長崎県]

〇〇〇さいごにもう1題やってみましょう。

12 次は、太郎君と、Miss Brown との対話の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(山口県改題)

Taro : Hello, Miss Brown.

Brown : Hello, Taro. _____ ①

Taro : I'm fine, thank you. Are you enjoying your life in Japan?

Brown : Yes, I am. I like Japan very much. By the way, what do you have in your hand? What's that?

Taro : This is the English dictionary I bought yesterday. I like to study English.

Brown : How long have you studied it?

Taro : I've studied it for three years. ② 私はあなたの国に興味を持っています。
 So I would like to visit it some day.

Brown : Fine!

- (1) 下線部①に、次のア～エのうちのどれを入れればよいですか。1つ選び記号で答えなさい。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| ア How are you? | イ What are you? |
| ウ Who are you? | エ Where are you now? _____ |

- (2) 下線部②を英文に直しなさい。
- _____

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 hello 「こんにちは」 / life 「生活」 / by the way 「ところで」 / would like to ~ 「～したいものだ」 / some day 「いつか」

- (1) Taro が I'm fine, thank you. (元気です、ありがとうございます) と答えていることに注目する。
 (2) 「あなたの国」は your country

第 **11** 日

12月21日

会 話 表 現 (1)

*あいさつの表現など

きょうは会話表現の学習をします。入試では、会話文がよく出題されています。ここでは、あいさつのしかたを中心に学習を進めましょう。

まとめ	あいさつの表現など
-----	-----------

◇ 人に会ったとき

例 How are you? (ごきげんいかがですか)

I'm fine, thank you. And (how are) you?

(元気です、ありがとうございます。あなたはどうですか)

▶ I'm fine の I'm を省略することもある。And how are you? の how are も省略することがある。

Hello, Bob. (やあこんにちは、ボブ)

◇ 人を紹介するとき

例 Mrs. Smith, this is Keiko. Keiko, this is Mrs. Smith.

(スミスさん、こちらはけい子です。けい子、こちらはスミス夫人です)

◇ 初対面の人に会ったとき

例 How do you do? (はじめまして)

I'm glad to meet you. (お目にかかれてうれしいです)

▶ I'm glad to meet you. の I'm を省略することもある。

◇ 感謝の表現とその答え

例 Thank you very much. (どうもありがとうございます)

You are welcome. (どういたしまして)

◇ おわびの表現

例 I am sorry. (ごめんなさい)

◇ 「お気の毒です。」という表現

例 That's too bad. (それはお気の毒です〔それはいけませんね〕)

*** トレーニング ***

I 日本語の意味に合うように、次の会話表現を完成しなさい。

(1) A: _____ are you?

(ごきげんいかがですか)

B: I'm _____, thank you. And _____?

(元気です、ありがとうございます。あなたはどうですか)

(2) Mr. Smith, this is John. John, _____ Mr. Smith.

(スミスさん、こちらはジョンです。ジョン、こちらはスミス氏です)

(3) A : How do you _____ ?

(はじめまして)

B : _____ do you do ?

(はじめまして)

A : Glad _____ meet you.

(お目にかかれてうれしいです)

B : I'm very glad _____ meet you, too.

(私もお目にかかれてとてもうれしいです)

(4) A : Thank _____ very much.

(どうもありがとう)

B : You are _____.

(どういたしまして)

(5) I am _____.

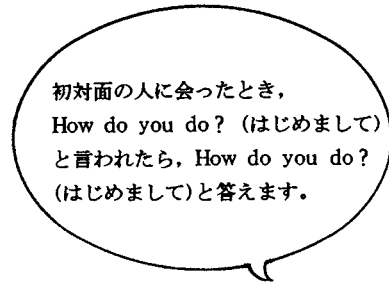
(ごめんなさい)

(6) A : My mother is sick in bed.

(私の母は病気で寝ています)

B : That's _____.

(それはお気の毒です)



〇〇〇次は読解トレーニングです。実際に入試で出題された対話文を読んでみましょう。

■■■読解トレーニング■■■

石川県で出題された対話文を、2回に分けて取り上げます。人を紹介するときの会話表現やあいさつの表現などが含まれています。TEXTをよく読んでから、トレーニングに進みなさい。

<TEXT・1>

Bob : Roy, this is my pen friend Jiro. Jiro, this is Roy, one of my brother's friends.

Roy : How do you do, Jiro?

Jiro : How do you do, Roy?

Roy : You are from Japan, aren't you?

Jiro : Yes. I am from Kanazawa. Do you know Kanazawa?

Roy : No, I don't.

Bob : Roy is interested in Japan. He is studying Japanese gardens at college.

[石川県改題]

●語句・表現のチェック *まず, TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> pen friend ペンフレンド, 文通友だち | <input type="checkbox"/> one of ~ ~(のうち)の1人, ~(のうち)の1つ |
| <input type="checkbox"/> be from ~ ~出身である | <input type="checkbox"/> be interested in ~ ~に興味がある |
| <input type="checkbox"/> college (単科)大学, カレッジ | |

トレーニング

2 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) college _____ (2) pen friend _____
 (3) one of ~ _____ (4) be from ~ _____
 (5) be interested in ~ _____

●重要構文のチェック

- Jiro, this is Roy, one of my brother's friends.
 次郎, こちらはぼくの兄〔弟〕の友だちの1人であるロイです。
 * Royとone of my brother's friendsは同格。
- You are from Japan, aren't you?
 あなたは日本の出身ですね。
 * aren't you? は付加疑問で「~ですね」という意味。
- Roy is interested in Japan.
 ロイは日本に興味があります。

トレーニング

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) Roy is interested in Japan.

- (2) You are from Japan, aren't you?

- (3) Jiro, this is Roy, one of my brother's friends.

○○○今度はTEXT・1の続きを読みましよう。



＜TEXT・2＞

Roy : I've read some books about Japan. There are a lot of beautiful gardens in Kyoto, aren't there?

Jiro : Yes, there are. We also have some beautiful gardens in Kanazawa. One of them is named Kenrokuen. Please look at these pictures.

Roy : How beautiful! I want to visit this garden some day.... By the way, Jiro, is Kanazawa near Kyoto? How long does it take from Kyoto to Kanazawa by train?

Jiro : About three hours.

Roy : Fine. I'm going to visit Kyoto next month, so I'll be able to go to Kanazawa, too. May I stay with you then?

Jiro : Yes, you may. My father will be glad to meet you, because he is also interested in Japanese gardens.

[石川県改題]

●語句・表現のチェック *まず, TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- a lot of ~ たくさんの～
- some day いつか
- near ~ ~の近くに
- stay with ~ ~の家に泊まる

- look at ~ ~を見る
- by the way ところで
- by train 列車で

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) near ~ _____ (2) by train _____
 (3) some day _____ (4) a lot of ~ _____
 (5) look at ~ _____ (6) stay with ~ _____
 (7) by the way _____

●変化形のチェック

- I've ← I have の短縮形
- aren't ← are not の短縮形
- I'm ← I am の短縮形

- read ← read [ri:d] の過去分詞で, [red] と発音する。
- named ← name の過去分詞
- I'll ← I will の短縮形

トレーニング

5 次の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) I have の短縮形 _____ (2) I will の短縮形 _____

- (3) I am の短縮形 _____ (4) are not の短縮形 _____
 (5) read の過去分詞 _____ (6) name の過去分詞 _____

●重要構文のチェック

- There are a lot of beautiful gardens in Kyoto, aren't there?
 京都には美しい庭園がたくさんありますね。
 * aren't there? は付加疑問。「～ですね」と軽く問いかけたり、念を押す言い方。
- One of them is named Kenrokuen.
 それら(のうち)の1つは兼六園と名づけられています〔兼六園と呼ばれています〕。
 * is named は受け身〈be+過去分詞〉で、「名づけられている、呼ばれている」という意味。
- How long does it take from Kyoto to Kanazawa by train?
 京都から金沢まで列車でどれくらい時間がかかりますか。
 * この How long ~? は「どれくらい長く～」と時間をたずねる疑問文。it は時を表す主語。動詞 take は「(時間)かかる」という意味。
- I'm going to visit Kyoto next month, so I'll be able to go to Kanazawa, too.
 私は来月、京都を訪れるつもりです。だから私は金沢へも行くことができるでしょう。
 * be going to ~ は未来の表現。so は、「だから、それで」という意味の接続詞。I'll be able to ~ は「私は～することができるでしょう」という意味。
- May I stay with you then?
 そのときあなたの家に泊まってもいいですか。
 * May I ~? は「～してもいいですか」と相手に許可を求める言い方。

*** トレーニング ***

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) May I stay with you then?

- (2) One of them is named Kenrokuen.

- (3) There are a lot of beautiful gardens in Kyoto, aren't there?

- (4) How long does it take from Kyoto to Kanazawa by train?

- (5) I'm going to visit Kyoto next month, so I'll be able to go to Kanazawa, too.

〇〇〇では、さっそく答え合わせをしてみなさい。次は、TEXTで読んだ文章をもう1度取り上げ、実際に出題された形でトレーニングします。

7 次の対話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔石川県改題〕

Bob : Roy, this is my pen friend Jiro. Jiro, this is Roy, one of my brother's friends.

Roy : How do you do, Jiro?

Jiro : (①), Roy?

Roy : You are from Japan, aren't you?

Jiro : Yes. I am from Kanazawa. (②) Kanazawa?

Roy : No, I don't.

Bob : Roy is interested in Japan. He is studying Japanese gardens at college.

Roy : I've read some books about Japan. There are a lot of beautiful gardens in Kyoto, aren't there?

Jiro : (③). We also have some beautiful gardens in Kanazawa. One of ④ they is ⑤ named Kenrokuen. Please look at these pictures.

Roy : (④)! I want to visit this garden some day.... (⑤), Jiro, is Kanazawa near Kyoto? (⑥) does it take from Kyoto to Kanazawa by train?

Jiro : About three hours.

Roy : Fine. I'm going to visit Kyoto next month, so I'll be able to go to Kanazawa, too. May I stay with you then?

Jiro : Yes, you may. My father will be glad to meet you, because he is also interested in Japanese gardens.

(1) 対話文の①～⑥に補うのもっとも適当なものを次のア～カから選び、その記号を書きなさい。

ア Do you know

イ Yes, there are

ウ By the way

エ How long

オ How do you do

カ How beautiful

① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____

(2) 下線部④をこの文に合う形に直しなさい。 _____

(3) 下線部⑤と置きかえて文意がほぼ同じになる語を書きなさい。 _____

〇〇〇できましたか。答え合わせをしたら、次もやりなさい。



8 次の場合、英語でどのように言えばよいですか。()の中にもっともよくあてはまる語を1語ずつ書きなさい。

(1) 「トム、ごきげんいかがですか。」とあいさつする場合。

“() are (), Tom?” [茨城県]

(2) 「ありがとう。」と言われて、「どういたしまして。」と答える場合。

“() () welcome.” [茨城県]

(3) おくれて申しわけないという気持ちを表す場合。

I'm () I'm so late. [神奈川県改題]

〇〇〇最後にもう1題やってみましょう。

9 次の(1)~(5)の各組について、それぞれの対話が成り立つように、の中にもっともよくあてはまる文を、下のア~コの中から一つずつ選んで、その記号を書きなさい。ただし、同じ記号を2回以上使ってはけません。 [茨城県]

(1) A : How are you ?

B : And you ?

(2) A : Look at my new *kimono*.

B : You look wonderful.

(3) A : I've caught a kind of flu.

B : You must have a rest.

(4) A : Is this typewriter used every day ?

B : I'll show you how to use it.

(5) A : We'll be late for school.

B : Then we'll arrive on time.

ア Yes, it is.

イ That's too bad.

ウ You're welcome.

エ Let's run.

オ How beautiful it is !

カ No, thank you.

キ Yes, I did.

ク Of course it does !

ケ Yes, let's.

コ I'm fine, thank you.

(1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____ (5) _____

▶(3) a kind of flu 「ある種の流感」 have a rest 「休む」 (5) on time 「時間通りに」

〇〇〇きょうの学習はこれでおしまいです。まちがえたところはもう1度よく見直しておきましょう。

第 **12** 日

12月22日

会 話 表 現 (2)

* 電話での会話表現, 買い物をするときの会話表現

第11日に続いて、きょうも会話表現の学習をします。きょうは、電話での会話表現を中心に学習を進めましょう。はじめに基本的な言い回しを覚えてから、実際に入試で出題された文章を読みます。

まとめ 電話での会話表現 / 買い物をするときの会話表現

◇ 電話での会話表現

例 Hello. (もしもし)

This is Keiko (speaking). (こちらはけい子です)

▶ speaking を省略することもある。

May I speak to Jane? (ジェーンさんをお願いします[ジェーンさんはいらっしゃいますか])

This is she. (私ですが)

Thank you for calling. (電話をくれてありがとう)

◇ 買い物をするときの会話表現

例 May I help you? (何をさしあげましょうか[いらっしゃいませ])

▶これは店員が客に向かって言う表現。may のかわりに can を使って、Can I help you? とも言う。

How much is this? (これはいくらですか)

*** トレーニング ***

I 日本語の意味に合うように、次の会話表現を完成しなさい。

(1) A: Hello, _____ is John speaking.

(もしもし。こちらはジョンです)

B: _____, John. This is Nancy.

(もしもし, ジョン。こちらはナンシーです)

(2) A: May _____ speak to Mary?

(メアリーさんをお願いします)

B: _____ is she.

(私ですが)

(3) A: _____ I _____ you?

(何をさしあげましょうか[いらっしゃいませ])

B: Yes, I'm looking for a coat.

(私はコートをさがしています)

(4) A: _____ is this?

(これはいくらですか)

B: It's twenty dollars.

(20ドルです)



〇〇〇次は読解トレーニングです。実際の入試に出題された文章を読んでみましょう。

■■■読解トレーニング■■■

まず最初に、徳島県で出題された対話文を読んでみましょう。

<TEXT・1>

(Roy calls Nancy.)

Nancy : Hello.

Roy : Hello. This is Roy speaking.

Nancy : Hi, Roy. This is Nancy.

Roy : Hi, Nancy. Do you have anything to do next Sunday ?

Nancy : No, I don't.

Roy : Would you like to go to the classical music concert of our school at the gymnasium ? It'll begin at 6 : 00.

Nancy : Great ! I'd like that. I like classical music very much.

Roy : That's good. I'll meet you at 5 : 30 in front of the gym.

Nancy : All right. I'm looking forward to it.

Roy : O.K., I'll see you next Sunday. Good-by.

Nancy : Thank you for calling. Good-by.

[徳島県]

●語句・表現のチェック *まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> call 電話をかける | <input type="checkbox"/> classical music クラシック音楽 |
| <input type="checkbox"/> gymnasium 体育館, ジム(略形は gym) | <input type="checkbox"/> look forward to ~ ~を楽しみにして待つ |
| <input type="checkbox"/> in front of ~ ~の前で | |

トレーニング

② 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) call _____ (2) gymnasium _____
 (3) classical music _____ (4) in front of ~ _____
 (5) look forward to ~ _____

●重要構文のチェック

- Do you have anything to do next Sunday ?

あなたは今度の日曜日に何かすることがありますか。

* to do は形容詞用法の不定詞。「するべき」という意味を表して、すぐ前の代名詞 anything を修飾している。

- Would you like to go to the classical music concert of our school at the gymnasium?

あなたは体育館での私たちの学校のクラシック音楽のコンサートに行きたいと思いますか。

* Would you like to ~? は「あなたは~したいですか」という疑問文。

- I'm looking forward to it. 私はそれを楽しみにして(待つ)ています。

* この文の to は前置詞で、後ろには代名詞 it がきている。look forward to の to の後ろには、(代)名詞か動名詞が続く。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) I'm looking forward to it.

- (2) Do you have anything to do next Sunday?

- (3) Would you like to go to the classical music concert of our school at the gymnasium?

○○○では、次に、もう1つ対話文を読んでみましょう。今度は買い物をしているときの会話です。

<TEXT・2>

A Man : Can I help you?

Nancy : Yes, please. I want to buy a bag for my mother as a birthday present.

A Man : We have many good bags here. I think this bag is very nice.

Nancy : Well, I don't like it. I'm afraid she won't like it, either. Will you show me another bag?

A Man : Yes, of course. How about this?

Nancy : It looks nice. It will be a good present for her. I'll buy it.

[香川県]

● 語句・表現のチェック *まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> as ~ ~として | <input type="checkbox"/> either (否定文に用いて) ...もまた(~でない) |
| <input type="checkbox"/> another 別の, もう1つの | <input type="checkbox"/> of course もちろん |
| <input type="checkbox"/> look ~ ~に見える, ~らしい | |

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) another _____ (2) as ~ _____
 (3) look ~ _____ (4) of course _____
 (5) either (否定文に用いて) _____

●重要構文のチェック

- I want to buy a bag for my mother as a birthday present.
 私は、誕生日のプレゼントとして、母にかばんを買いたいのです。
 * want to ~ は「~したい」という意味。
- Well, I don't like it. I'm afraid she won't like it, either.
 そうですね、私はそれが気に入りません。彼女もそれが気に入らないだろうと私は思います。
 * I'm afraid の後ろに、文(節)〈主語+動詞…〉が続いて、「~ではないかと心配する、(望ましくないことについて)~と思う」という言い方になる。either は、否定文に用いて、「…もまた(~でない)」という言い方。ここでは、I don't like it. を受けて、she won't like it, either と用いられ、「彼女もそれが気に入らないだろう」という意味になる。
- Will you show me another bag?
 私に別のかばんを見せてくれませんか。
 *ここでの Will you ~? は「~してくれませんか」という依頼を表す。動詞 show は、目的語を2つとる動詞で、ここでは、me (私に)と another bag (別のかばん)が目的語になっている。〈show+A+B〉で「AにBを見せてあげる」という言い方になる。
- It will be a nice present for her.
 それは彼女へのよいプレゼントになるでしょう。

トレーニング

5 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) Will you show me another bag?

- (2) It will be a nice present for her.

- (3) I want to buy a bag for my mother as a birthday present.

- (4) Well, I don't like it. I'm afraid she won't like it, either.

〇〇〇では、ここまでの答え合わせをしておこう。TEXTの1つ1つの英文の意味はわかりましたね。次に、TEXTで読んだ文章をもう1度取り上げます。今度は、実際の入試に出題された形式で練習してみましょう。

6 次の英文は、Roy と Nancy との電話での対話です。① ~ ③ に、最も適する文をア~キの中からそれぞれ1つずつ選んで、記号で答えなさい。また、_____線を引いたa・bは、正しい文になるように()の中の語を並べかえなさい。 [徳島県]

(Roy calls Nancy.)

Nancy : Hello.

Roy : Hello. ① _____

Nancy : Hi, Roy. This is Nancy.

Roy : Hi, Nancy. a Do you (anything do to have) next Sunday ?

Nancy : No, I don't.

Roy : Would you like to go to the classical music concert of our school at the gymnasium ? It'll begin at 6:00.

Nancy : Great ! ② _____ I like classical music very much.

Roy : That's good. I'll meet you at 5:30 in front of the gym.

Nancy : All right. b (forward I'm it looking to).

Roy : O.K., I'll see you next Sunday. Good-by.

Nancy : ③ _____ Good-by.

- ア Thank you for writing.
- イ You are welcome.
- ウ This is Roy speaking.
- エ No, thank you.
- オ Thank you for calling.
- カ I'd like that.
- キ This is Nancy speaking.

① _____ ② _____ ③ _____

a Do you _____ next Sunday ?

b _____.

〇〇〇できましたね。では、さっそく次もやってみましょう。



- 7 次の対話文中の①、②の 内にあてはまる英文は、あとのア～カの中のどれですか。最も適当なもの一つずつ選んで、その記号を書きなさい。 [香川県]

A Man : Can I help you ?

Nancy : Yes, please. I want to buy a bag for my mother as a birthday present.

A Man : We have many good bags here. I think this bag is very nice.

Nancy : Well, I don't like it. I'm afraid she won't like it, either.

①

A Man : Yes, of course. How about this ?

Nancy : ② It will be a good present for her. I'll buy it.

ア When is her birthday ?

イ It looks like a bag.

ウ It looks nice.

エ I hope so.

オ How do you like it ?

カ Will you show me another bag ?

① _____ ② _____

〇〇〇できましたね。次はかんたんですよ。

- 8 次の場合、英語でどのように言えばよいですか。()の中にもっともよくあてはまる語を1語ずつ書きなさい。

(1) 値段をきく場合。

How () is this car ?

[神奈川県]

(2) 「もしもし。こちらはディックです。」と電話をかける場合。

“Hello. () () Dick.”

[茨城県]

〇〇〇では、さいごにもう1題やってみましょう。少しむずかしいかもしれませんが、落ち着いて考えればきっとできますよ。



9 次のTom (T)と健 (K)との電話での会話で, ①, ②, ③の□内にあてはまる英文は, 後のア～オのうちのどれですか。最も適当なものを一つずつ選んで, その記号を書きなさい。

(熊本県改題)

K : Hello.

T : Hello. This is Tom. Is this Ken ?

K : Yes, Tom. □①

T : I hear you are sick. Are you all right ?

K : Yes, thank you. But my doctor told me to stay at home for a week.

T : Oh, did he? □②

K : I'm reading a story book my mother bought.

T : That's good. Shall I give you something to read ?

K : Yes, please. I like to read magazines better than books.

T : I see. I'll come to you with some magazines.

K : Thank you, Tom.

T : □③

K : My house is just in front of the city library. So it is easy to find it.

T : Good. I hope you will be fine soon.

K : Thank you. Good-by, Tom.

ア Where is your house ?

イ What's your name ?

ウ How tall you are !

エ This is Ken.

オ What are you doing now ?

① _____ ② _____ ③ _____

○○○会話文では, 英文を補充する問題がよく出題されています。
答え合わせが済んだら, きょうの学習はおしまいです。



第 **13** 日

12月23日

英文解釈

* 動詞 be(原形), have, take, 意味のわかりにくい単語

きょうの学習では、be(原形), have, take などの基本動詞と、a few と few などの意味のわかりにくい単語を用いた文についての英文解釈をします。きょうの学習は長文を読むための基礎となるところです。必ずさいごまでやり終えるようにしなさい。

まとめ 1 be(原形), have, take

- ◇ be(原形) 助動詞のあとや、不定詞の to のあとなどに用いられます。
- 例 She will be fifteen next month. (彼女は来月15歳になります)
He wants to be a pilot. (彼はパイロットになりたいと思っています)
- ◇ have 「(身につけて)持っている」「所有している」「食べる」「飲む」「過ごす」「(雨、雪などが)降る」などの意味を表します。
- 例 I want to have lunch now. (私は今、昼食を食べたいと思います)
She had a very good time in America.
(彼女はアメリカでとても楽しい時を過ごしました)
We have a lot of rain in Japan. (日本では雨がたくさん降ります)
- ◇ take 「連れていく、もっていく」「(写真を)とる」「(時間)かかる」などの意味を表します。
- 例 I can take you to the park.
(私はあなたを公園に連れていくことができます)
He took many pictures in America.
(彼はアメリカで写真をたくさんとりました)
It takes about five hours by car from Tokyo to Sendai.
(東京から仙台まで車で約5時間かかります)

*** トレーニング ***

1 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 彼はあしたいそがしいでしょう。
He will _____ busy tomorrow.
- (2) 私はこの前の夏に、京都ですばらしい時を過ごしました。
I _____ a wonderful time in Kyoto last summer.
- (3) 私の兄は写真をとるのが好きです。
My brother likes to _____ pictures.
- (4) 東京から大阪まで約3時間かかります。
It _____ about three hours from Tokyo to Osaka.

(5) 私のおじはきのう、私を動物園に連れていってくれました。

My uncle _____ me to the zoo yesterday.

2 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) Let's take a picture with him here.

▶ Let's ~. は「~しましょう」という言い方。

(2) What time do you have lunch every day?

▶ What time ~? は「何時に~」とたずねる疑問文。

(3) It takes about nine hours by plane from Japan to Australia.

▶ この文の主語 It は、時間を表していて、「それは」とは訳さない。

(4) What do you want to be in the future?

▶ in the future 「将来」

(5) They don't have much rain in Australia.

▶ この文の主語 They は一般の人々を指している。

(6) Jane had a good time on New Year's Day.

▶ on New Year's Day 「元旦に、元日に」

○○○そんなにむずかしくないですね。その調子で次もやりましょう。

まとめ 2 意味のわかりにくい単語

◇ a few 「2, 3 の」「少しの」 ▶ 数えられる名詞に用いる。

例 There are a few eggs. (卵が 2, 3 個 [少し] あります)

◇ few 「ほとんど~ない」 ▶ 数えられる名詞に用いる。

例 He has few friends. (彼には友だちがほとんどいません)

◇ a little 「少しの」 ▶ 数えられない名詞に用いる。

例 There is a little water in the glass. (コップの中には水が少しはっています)

◇ little 「ほとんど~ない」 ▶ 数えられない名詞に用いる。

例 She eats little bread. (彼女はパンをほとんど食べません)

◇ kind 「種類」

例 He has many kinds of stamps. (彼はたくさんの種類の切手をもっています)

◇ like 「~のような」「~のように」

例 Jim talks just like his father. (ジムはちょうど彼のお父さんのように話します)

◇ even 「～でさえ」「～すら」

例 Even a child can read this book.

(子どもでさえこの本を読むことができます)

◇ one ～ 「ある～」

例 One morning Jane took her dog to the park.

(ある朝、ジェーンは自分の犬を公園に連れていきました)

トレーニング

3 日本語の意味に合うように、()内から適当な語を選んで、次の英文を完成しなさい。

(1) この公園には木が少しあります。

There are a _____ trees in this park. (few, little)

(2) 彼は私にお金を少しくれました。

He gave me a _____ money. (few, little)

(3) 彼女には友だちがほとんどいません。

She has _____ friends. (few, little)

4 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) There are a few French books in this library.

(2) Few students know Mr. Smith.

(3) There was little snow on the mountain.

(4) He can speak French a little.

▶この文のa littleは副詞的に用いられている。

(5) One winter morning she got up very early.

▶gotはgetの過去形。get upは「起きる」という意味。

(6) Mr. Kimura speaks English like an American.

(7) There are many kinds of flowers in the park.

(8) One day in May, I went to the river near my house.

(9) He works even on Sunday.

〇〇〇 次のトレーニングでは、入試の長文に使われた英文を見てみましょう。少しむずかしいかもしれませんが、語句注をつけてありますから、がんばって読んでみなさい。

5 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I'll be a high school student next April. [京都府]

▶ I'll は I will の短縮形。 high school student 「高校生」

(2) I wanted to be a pilot, because I liked to see planes. [宮崎県]

▶ like to ~ 「~することが好きだ, ~するのが好きだ」 plane 「飛行機」

(3) Will you have lunch with us, Hanako and Mr. Yamada? [群馬県]

▶ Will you ~? 「~しませんか」

(4) Chicago has a lot of snow in winter. [京都府]

▶ この文は, In Chicago it snows a lot in winter. と言いかえられる。

(5) We had a very good time and studied quite a lot. [愛知県改題]

▶ quite a lot 「かなりたくさん」

(6) I took my dog to the park. [宮城県]

(7) It takes about thirty minutes to walk to my house from here. [佐賀県]

▶ walk to ~ 「~に歩いて行く」

(8) I think going up the hill in the early morning will be fun. [福井県]

▶ go up 「登る, 上がる」 fun 「おもしろいこと, 楽しみ」

(9) We sat on a big stone and waited for my brother, Ken, because we thought we could ask him to take pictures of these flowers. [石川県]

▶ stone 「石」 wait for ~ 「~を待つ」 my brother, Ken 「私の兄(弟)の健」
ask + 人 + to ~ 「人に~するように頼む」

〇〇〇 答え合わせが済んだら、もう 1 題やってみましょう。

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) I was talking with him in the next room a few minutes ago. (東京都)
 ▶ talk with ~ 「～と話す」 ~ ago 「(今から)～前に」
-
- (2) We have very few chances to talk with the English-speaking people. (岐阜県)
 ▶ <chance + to + 動詞の原形(不定詞)> は「～する機会」という意味。 English-speaking 「英語を話す」
-
- (3) In Nepal it rains very little in winter. (兵庫県改題)
 ▶ Nepal(地名)「ネパール」 この文の主語 it は天候を表す。
-
- (4) After a little rain the sun came out, and a rainbow showed its bright colors. (山口県)
 ▶ come out 「現れる」 rainbow 「虹」 bright 「明るい」
-
- (5) A new kind of stamp was sold today. (佐賀県)
 ▶ sold は sell(売る)の過去分詞
-
- (6) He began to cry like a child. (秋田県)
 ▶ begin to ~ 「～し始める, ~し出す」
-
- (7) We could almost reach the stars shining like diamonds. (長野県)
 ▶ almost 「ほとんど, もう少しで」 shine 「輝く」 diamond 「ダイヤモンド」
-
- (8) One Sunday morning in spring Osamu and his friend Takeshi were going to the library by bus. (愛知県)
 ▶ One Sunday morning in spring はひとまとまりの意味を表す副詞句。Osamu and his friend Takeshi がこの文の主語。 by bus 「バスで」
-
- (9) Even people who can't sing well enjoy listening to music. (福井県)
 ▶ who は関係代名詞。who から well までが people の説明。 enjoy ~ing 「～して楽しむ」
-

- (10) When Lincoln was young, there were so few schools that he had to learn to read and write at home. [沖縄県]

▶ Lincoln 「(人名)リンカーン」 so ~ that … 「とても(あまりに)~なので…」
had to ~ 「~しなければならなかった」 learn to read and write 「読み書きを覚える」

- (11) She could not use her hands and feet, or speak even a word. [千葉県]

▶ feet : foot (足) の複数形。

- (12) When they began to go across the river, they saw a building that looked like a matchbox. [高知県]

▶ across ~ 「~を横切って, ~を渡って」 look like ~ 「~のように見える」 matchbox 「マッチ箱」

- (13) One day in winter the boy's parents told him to go and get some wood in the mountains. [埼玉県]

▶ tell + 人 + to ~ 「人に~するように言う」 get some wood 「たきぎ(まき)をひろう」

〇〇〇 答え合わせをしてみましょう。トレーニング6の(8)や(13)のように副詞句で始まる文でも、どれが主語なのかがすぐにわかるようにしておきなさい。
では、さいごにもう1題やってみましょう。



7 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔埼玉県改題〕

“There is snow even in August on high mountains,” said Father.

“Really? Snow in summer! It will be very nice to eat summer snow with sweet milk on it. Oh, ①(to, me, take) the mountains, Father!” I said.

Early in the morning we started for the mountain ②(call) Asahi-dake. It was a fine and warm day. We had a long way to go, and we walked very slowly. ③() we were going up, the sky became cloudy, and a cold wind suddenly came down on us.

At last we stood on the top of Asahi-dake and found some white snow among the pretty mountain flowers. But it was so cold on the high mountain that I never wanted to eat the snow.

It is summer again. On warm days I often say, “I want to eat that snow with sweet milk on it!”

(注) with sweet milk on it… それにあまいミルクをかけて we had a long way to go… 道は遠かった
the sky became cloudy… 空が曇ってきた top… 頂上

- (1) 下線部①の()の中の語を意味がとおるようにならべかえ、その順に英語で書きなさい。

- (2) 下線部②の()の中の語を適当な形にかえなさい。

- (3) 下線部③の()の中に入れるのもっとも適当な語を次のア～エから1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア What イ When ウ Who エ How

- (4) 「私」の現在の気持ちがもっともよく表れているものを次のア～エから1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア I'm glad I could go to the high mountain with Father.

イ I'm glad I could eat the summer snow on the mountain.

ウ I'm sorry I didn't eat the summer snow on the mountain.

エ I'm sorry the sky became cloudy on our way to the top.

● ● 解き方のヒント ● ●

- ▶ 語句注 high 「高い」 / slowly 「ゆっくりと」 / go up 「登る, 上がる」 / suddenly 「突然に」 / at last 「とうとう, ついに」 / among ~ 「~のあいだに」 / so ~ that ... 「とても(あまりに)~なので…」
- (1) take ~ to ... で「~を…へ連れていく」という言い方になる。ここでは、動詞 take を用いた命令文にする。
 - (2) 「朝日岳と呼ばれる山」という言い方にする。
 - (3) 「私たち(ぼくたち)が登っていたとき, 空が曇ってきて…」という意味にする。
 - (4) But it was so cold on the high mountain that I never wanted to eat the snow. (しかし, 高い山の上はとても寒かったので, ぼくは雪を食べたいとは決して思いませんでした) It is summer again. (再び夏になりました) On warm days I often say, "I want to eat that snow with sweet milk on it!" (暑い[暖かい]日に, ぼくは, 「あまいミルクをかけてあの雪を食べたいなあ。」とよく言います)から判断する。

○○○きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをていねいにやっておきなさい。



第14日

12月24日

長文問題(1)

* 指示語のつかみ方

きょうは入試に出題される長文問題を考えます。文の中で使われている指示語(itや he, thatなど)が何を指すかという問題を中心に考えていきます。文全体の流れをよくとらえて、指示されているものは何かをつかみましょう。まず、例題を解いてみなさい。

◇入試問題例◇

次の文を読んで、(1)~(3)の問いに答えなさい。

〔福島県改題〕

Can you go around the world in a short time? You may say you can not, but you can! ① It is very easy.

Look at a map. If you look at it, you will be able to go to every part of the world at once. Of course you can go to the sea, or climb high mountains. Even people who don't like to take planes can visit any country. If you look at a map carefully, ② you will find a lot of interesting things. How many countries are there in Asia? Which is bigger, America or Canada? What is the longest river in Europe?

You will be able to find out all these things in a very short time.

(1) ①の It の表す内容を日本語で書きなさい。

(2) ②の下線の文の意味を日本語で書きなさい。

(3) 上の文の主題として、もっとも適当なものを、次のア~オの中から一つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- ア Visiting America and Canada
- イ The highest mountain in the world
- ウ Going around the world on a map
- エ A map of many countries in Asia
- オ Seeing a lot of interesting things

●**語句注** go around the world 「世界をまわる」 / in a short time 「短い時間で, 短時間で」 / may 「～かもしれない」 / look at ～ 「～を見る」 / will be able to ～ 「～することができるだろう」 / at once 「すぐに, ただちに」 / of course 「もちろん」 / climb 「登る」 / even 「～でさえも」 / take planes 「飛行機に乗る」 / any 「(肯定文に用いて)どんな～も」 / carefully 「注意深く」 / a lot of ～ 「たくさんさんの～」 / How many ～ ? 「いくつの～」 / Asia 「アジア」 / Which is ～er, A or B? 「AとBではどちらのほうが(より)～か」 / Europe 「ヨーロッパ」 / find out 「(調べて)見つけ出す, 発見する」

●**考え方** (1) It is very easy. (それはとてもかんたんです)の It は 1 行目の go around the world in a short time を指す。
 (2) a lot of interesting things は「たくさんのおもしろいこと」「おもしろいことをたくさん」という意味。
 (3) ア～オの意味は次の通り。
 ア アメリカとカナダを訪れること
 イ 世界でいちばん高い山
 ウ 地図の上で世界をまわること
 エ アジアの多くの国々の地図
 オ おもしろいことをたくさん見ること

●**解答** (1) 短い時間で世界をまわること (2) あなた(たち)はおもしろいことをたくさん見つけるでしょう。(3) ウ

●**全文訳** あなた(たち)は短い時間で世界をまわることができますか。(あなた[たち]は)できないと言うかもしれませんが, できるのです。それはとてもかんたんです。

地図を見なさい。それ[地図]を見れば, あなた(たち)は世界のどの地方にもすぐに行くことができますでしょう。もちろん(あなた[たち]は)海に行くことができるし, 高い山々に登ることもできます。飛行機に乗るのが好きでない人々でさえ, どんな国でも訪れることができます。注意して地図を見れば, あなた(たち)はおもしろいことをたくさん見つけるでしょう。アジアにはいくつの国があるのでしょうか。アメリカとカナダとではどちらが大きいのでしょうか。ヨーロッパでいちばん長い川は何でしょうか。

あなた(たち)はひじょうに短い時間でこれらのことをすべて見つけ出すことができるでしょう。

○○○わかりましたか。指示語が指すものは, その前にあることが多いので, 前後関係に注意して読むようにしなさい。では, 次の読解トレーニングに進もう。



■■■読解トレーニング■■■

秋田県で出題された長文を2回に分けて取り上げます。TEXTの文章をよく読んでからトレーニングに進みなさい。

〈TEXT・1〉

For many years, dogs have helped people in many ways. One of the most important *jobs that dogs can do is to help *blind people.

In a small town in America, there is a school to teach dogs for blind people. Its name is "The Seeing Eye School" and dogs which are taught there are called *Seeing Eye dogs. At this school, some teachers teach the dogs for three months. The *training is done carefully because each dog will have to be the eyes of its *master.

A Seeing Eye dog must learn how to help its master. It must learn to *obey its master. But it must also learn to stop some things which its master wants to do, because he may do something dangerous.

(注) *job 仕事 *blind 目の見えない *Seeing Eye dog 盲導犬 *training 訓練
*master 主人 *obey ~に従う

〔秋田県〕

●語句・表現のチェック *まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> for many years 何年ものあいだ | <input type="checkbox"/> help (動) 助ける, 手伝う |
| <input type="checkbox"/> in many ways 多くの点で, 多くの方法で | <input type="checkbox"/> one of ~ ~の1つ |
| <input type="checkbox"/> carefully 注意深く, 慎重に | <input type="checkbox"/> each それぞれの~, めいめいの~ |
| <input type="checkbox"/> eye 目 | <input type="checkbox"/> how to ~ ~のしかた |
| <input type="checkbox"/> also ~もまた | <input type="checkbox"/> stop (動) 止める |
| <input type="checkbox"/> may ~かもしれない | <input type="checkbox"/> dangerous 危険な, あぶない |

トレーニング

1 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| (1) help (動) _____ | (2) stop (動) _____ |
| (3) eye _____ | (4) one of ~ _____ |
| (5) each _____ | (6) also _____ |
| (7) may _____ | (8) dangerous _____ |
| (9) carefully _____ | (10) how to ~ _____ |
| (11) for many years _____ | |
| (12) in many ways _____ | |

●変化形のチェック

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> years ← year の複数形 | <input type="checkbox"/> most important ← important の最上級 |
| <input type="checkbox"/> taught ← teach の過去分詞 | <input type="checkbox"/> called ← call の過去分詞 |
| <input type="checkbox"/> teachers ← teacher の複数形 | <input type="checkbox"/> months ← month の複数形 |
| <input type="checkbox"/> done ← do の過去分詞 | <input type="checkbox"/> eyes ← eye の複数形 |
| <input type="checkbox"/> things ← thing の複数形 | <input type="checkbox"/> wants ← want の三人称・単数・現在形 |

*** トレーニング ***

2 次の指示に合う英語を書きなさい。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| (1) eye の複数形 _____ | (2) year の複数形 _____ |
| (3) month の複数形 _____ | (4) teacher の複数形 _____ |
| (5) thing の複数形 _____ | (6) do の過去分詞 _____ |
| (7) call の過去分詞 _____ | (8) teach の過去分詞 _____ |
| (9) important の最上級 _____ | |
| (10) want の三人称・単数・現在形 _____ | |

○○○次は重要構文のチェックです。あまりむずかしいものはありません。さっとやってみましょう。

●重要構文のチェック

- One of the most important jobs that dogs can do is to help blind people.
 犬がすることのできるもっとも重要な仕事の1つは、目の見えない人たちを助けることです。
 * that dogs can do の that は目的格の関係代名詞。that dogs can do は jobs を修飾している。つまり one of the most important jobs that dogs can do は「犬がすることのできるもっとも重要な仕事の1つ」という意味を表して、この文の主部になっている。is が動詞で、不定詞 (to help ~) 以下がこの文の補語になっている。
- In a small town in America, there is a school to teach dogs for blind people.
 アメリカの小さな町に、目の見えない人々のために犬を訓練する学校があります。
 * there is ~ は「~がある」という意味。to teach は不定詞 (to+動詞の原形) で、to teach dogs for blind people が「目の見えない人々のために犬を訓練する(ための)」という意味を表して、すぐ前の名詞 school を修飾している。
- Its name is "The Seeing Eye School" and dogs which are taught there are called Seeing Eye dogs.
 その名前は「盲導犬訓練校」で、そこで訓練される犬は盲導犬と呼ばれています。
 * which は主格の関係代名詞。which are taught there (そこで訓練される) はすぐ前の名詞 dogs を修飾している。dogs which are taught there が and からあとの文の主部で、述部は are called Seeing Eye dogs というように受動態 [受け身] になっている。
- The training is done carefully because each dog will have to be the eyes of its master.
 それぞれの犬がその主人の目とならなければならないので、その訓練は慎重になされます。
 * is done は受動態 <be+過去分詞> の形。because は「~なので、なぜならば~だから」という意味の接続詞。

- But it must also learn to stop some things which its master wants to do, because he may do something dangerous.

しかし、それはその主人がしたいと思うことのいくつかを止めることも覚えなければなりません。なぜなら彼〔その主人〕は何かあぶないことをするかもしれないからです。

* whichは目的格の関係代名詞で、which its master wants to doがthingsを修飾している。some things which its master wants to doで「その主人がしたいと思うことのいくつか」という意味。he may doのmayは「~かもしれない」という意味。something dangerousは「何かあぶないこと」という意味。somethingを修飾する形容詞はその後ろに置かれる。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) In a small town in America, there is a school to teach dogs for blind people.

- (2) One of the most important jobs that dogs can do is to help blind people.

- (3) The training is done carefully because each dog will have to be the eyes of its master.

- (4) Its name is "The Seeing Eye School" and dogs which are taught there are called Seeing Eye dogs.

- (5) But it must also learn to stop some things which its master wants to do, because he may do something dangerous.

○○○今度はTEXT・1の続きを読みましょう。

代名詞itは、物だけでなく、動物を指し示すときにも用いられます。きょうのTEXTでは「犬」を指すのに用いられていますね。

ただし、ペットとして動物を飼っているようなときには、代名詞heやsheを用いることもありますよ。



〈TEXT・2〉

At the end of the training, the dog is tested to find out *whether it can help a blind man. The dog's teacher *covers his eyes with something and tests the dog on busy streets or bad roads.

After the test, the blind man who will use the dog comes to the school and stays there for a month. During that time, he makes friends with the dog and learns how to use it.

A blind man is happy when he has a Seeing Eye dog. He can go to any place without asking other people to take him. And he has a very good friend who is always with him.

(注) *whether ～かどうか *cover おおう

[秋田県]

●語句・表現のチェック *まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味を確認しよう。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> at the end of ~ ~の終わりに, ~のさいごに | <input type="checkbox"/> test (動) 試験する, 検査する |
| <input type="checkbox"/> find out ~ ~を知る, 見つけ出す | <input type="checkbox"/> busy にぎやかな |
| <input type="checkbox"/> road 道, 道路 | <input type="checkbox"/> for a month 1か月間, 1か月のあいだ |
| <input type="checkbox"/> during ~ ~のあいだ(に) | <input type="checkbox"/> make friends with ~ ~と親しくなる |
| <input type="checkbox"/> use (動) 使う, 取り扱う | <input type="checkbox"/> without ~ing ~しないで, ~することなしに |
| <input type="checkbox"/> always いつも, 常に | |

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| (1) test (動) _____ | (2) busy _____ |
| (3) road _____ | (4) use (動) _____ |
| (5) always _____ | (6) for a month _____ |
| (7) find out ~ _____ | (8) during ~ _____ |
| (9) at the end of ~ _____ | |
| (10) make friends with ~ _____ | |
| (11) without ~ing _____ | |

●変化形のチェック

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> tested ← testの過去分詞 | <input type="checkbox"/> roads ← roadの複数形 |
| <input type="checkbox"/> stays ← stayの三人称・単数・現在形 | <input type="checkbox"/> has ← haveの三人称・単数・現在形 |
| <input type="checkbox"/> asking ← askの～ing形 | |

トレーニング

5 次の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) road の複数形 _____ (2) test の過去分詞 _____
 (3) ask の ~ing 形 _____ (4) stay の三人称・単数・現在形 _____
 (5) have の三人称・単数・現在形 _____

●重要構文のチェック

- At the end of the training, the dog is tested to find out whether it can help a blind man.

その訓練の終わりに、犬は目の見えない人を助けることができるかどうか知るために試験されます。

* is tested は受動態<be+過去分詞>で「試験される」という意味。to find out は「~するために」と目的を表す不定詞の副詞用法。

- After the test, the blind man who will use the dog comes to the school and stays there for a month.

試験のあとで、その犬を使う目の見えない人が、訓練校にやって来て、1か月間そこに滞在します。

* who は主格の関係代名詞で、who will use the dog がすぐ前の名詞 the blind man を修飾している。

- During that time, he makes friends with the dog and learns how to use it.

そのあいだに、彼[その人]はその犬と親しくなり、それ[その犬]の取り扱い方を覚えます。

- He can go to any place without asking other people to take him.

彼[その人]は、他の人に自分を連れて行くように頼まないで、どんな所へも行くことができます。

* any ~ は肯定文に用いて「どんな~も」という意味。<ask+人+to ~> は「人に~するように頼む」という意味。

トレーニング

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) After the test, the blind man who will use the dog comes to the school and stays there for a month.

- (2) During that time, he makes friends with the dog and learns how to use it.

- (3) He can go to any place without asking other people to take him.

- (4) At the end of the training, the dog is tested to find out whether it can help a blind man.

○○○次は、読解トレーニングで読んだ長文をもう1度取り上げて練習します。

7 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

(秋田県改題)

For many years, dogs have helped people in many ways. One of the most important *jobs that dogs can do is to help *blind people.

In a small town in America, there is a school to teach dogs for blind people. Its name is "The Seeing Eye School" and dogs which are taught there are called *Seeing Eye dogs. At this school, some teachers teach the dogs for three months. The *training is done carefully because each dog will have to be the eyes of its *master.

A Seeing Eye dog must learn how to help its master. ① It must learn to *obey its master. But it must also learn to stop some things which its master wants to do, because ② he may do something dangerous.

At the end of the training, the dog is tested to find out *whether it can help a blind man. The dog's teacher *covers his eyes with something and tests the dog on busy streets or bad roads.

After the test, the blind man who will use the dog comes to the school and stays there for a month. ③ During that time, he makes friends with the dog and learns how to use it.

A blind man is happy when he has a Seeing Eye dog. He can go to any place without asking other people to take him. And he has a very good friend who is always with him.

(注) *job 仕事 *blind 目の見えない *Seeing Eye dog 盲導犬 *training 訓練
*master 主人 *obey ~に従う *whether ~かどうか *cover おおう

- (1) 下線部①は何を指しますか。英語4語で書きなさい。 _____
- (2) 下線部②は何を指しますか。英語2語で書きなさい。 _____
- (3) 下線部③は具体的にどのくらいの期間ですか、英語3語で書きなさい。

- (4) 次の問いに対する正しい答えになるように、 にあてはまる最も適切なものを、下のア～オから一つ選んで、記号を○で囲みなさい。

What is this story about? It is about .

- ア Seeing Eye dogs
イ a small town in America
ウ something dangerous
エ blind men
オ dogs' teachers

〇〇〇きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをしてよく見直しておきなさい。

第 **15** 日
12月25日

総合テスト(1)

きょうは、第1日～第14日までの学習の総合テストをします。どのくらい実力がついたか、ためてみましょう。制限時間は50分です。時計を確認したら、さっそくスタート!

時間	得点
50分	<u> </u> 100

① 次の名詞の複数形を書きなさい。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| (1) city | (2) child | (3) boy |
| (4) box | (5) dish | (6) man |
| (7) bus | (8) country | (9) woman |
| (1) _____ | (2) _____ | (3) _____ |
| (4) _____ | (5) _____ | (6) _____ |
| (7) _____ | (8) _____ | (9) _____ |

[配点：各2点 計18点]

② 次の英文を正しい文にするためには()の中のどれを用いたらよいか、記号を選びなさい。

<(1)X(2)熊本県, (3)徳島県, (4)X(5)X(6)沖縄県>

- (1) I (ア am イ are ウ is エ does オ has) a student.
- (2) Mr. Sato (ア am イ are ウ is エ were オ been) a teacher.
- (3) (ア Do イ Am ウ Is エ Are) you a student?
- (4) You and I (ア are イ is ウ was エ am) not brothers.
- (5) Jiro (ア are イ is ウ was エ were) in America five years ago.
- (6) This dictionary is (ア my イ me ウ mine エ I).

- (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____ (5) _____ (6) _____

[配点：各2点 計12点]

③ 次の各文の日本語と同じ意味になるように、()内の語句を並べかえ、その記号を順に書きなさい。

<(1)X(2)X(3)栃木県, (4)大分県, (5)沖縄県>

(1) トムは私より年上です。

Tom (ア older イ is ウ I エ than).

(2) あの建物はなんと高いのだろう。

How (ア high イ is ウ building エ that)!

(3) トムはジェーンと音楽をきいています。

Tom is (ア music イ to ウ with エ listening) Jane.

(4) 母は昨日から病気で寝ています。

Mother (ア since イ has been ウ in bed エ yesterday オ sick).

(5) 私たちは世界で最も美しい海をここ沖縄で見ることができます。

We (ア able イ to ウ are エ see) the most beautiful sea in the world here in Okinawa.

(1) _____ (2) _____

(3) _____ (4) _____

(5) _____

[配点：各2点 計10点]

④ 日本語の意味に合うように、空所に適当な1語を書き入れて、次の英文を完成しなさい。

<(1)茨城県, (2)香川県, (3)茨城県, (4)広島県>

(1) 老人に親切にしなさい。

(ア) (イ) to old people.

(2) 彼は英語がとても得意だ。

He is very (ウ) at English.

(3) 彼と知りあってから2年になります。

I (エ) (オ) him for two years.

(4) 車で大阪に行くには約3時間かかるでしょう。

It will (カ) about three hours to go to Osaka by car.

(1) (ア) _____ (イ) _____ (2) (ウ) _____

(3) (エ) _____ (オ) _____ (4) (カ) _____

[配点：ア～カ各2点 計12点]

⑤ アとイがほぼ同じ内容を表すように、空所に適当な語を書き入れなさい。

- (1) ア This is my watch.
イ This watch is .
- (2) ア That bridge is very long.
イ long that bridge is!
- (3) ア I am not as tall as John.
イ John is than I.
- (4) ア Emily is younger than Lucy.
イ Lucy is than Emily.
- (5) ア Mary wrote this letter.
イ This letter by Mary.
- (6) ア You must not swim in this river.
イ swim in this river.
- (7) ア Jane helps Mary, and Mary helps Jane.
イ Jane and Mary help other.
- (8) ア We must walk to school today.
イ We walk to school today.
- (9) ア She will visit Australia next month.
イ She is to visit Australia next month.
- (10) ア What do you call this animal in English?
イ What this animal in English?
- (11) ア They speak English and French in Canada.
イ English and French in Canada.
- (12) ア I lost my dictionary, so I don't have it now.
イ I lost my dictionary.
- (13) ア Lucy came to Yokohama last summer. She is still in Yokohama.
イ Lucy been in Yokohama since last summer.

(1) ① _____ (2) ② _____ (3) ③ _____

(4) ④ _____ (5) ⑤ _____ ⑥ _____

- (6) ⑦ _____ (7) ⑧ _____
 (8) ⑨ _____ ⑩ _____
 (9) ⑪ _____ (10) ⑫ _____ ⑬ _____
 (11) ⑭ _____ ⑮ _____ (12) ⑯ _____
 (13) ⑰ _____

〔配点：①～⑰各 2 点 計 34 点〕

⑥ Osamu (O) と Mr. Reed (R) との次の対話を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈石川県改題〉

O : Good morning, Mr. Reed.

R : Good morning, Osamu. How are you ?

O : I'm fine, thank you. Are you enjoying your life here in Wajima ?

R : Yes, very much. I like Wajima. This is a very good place to live in.

O : How (①) you like people in Wajima ?

R : I find all of you are very nice. There are many young people (②) speak English, like you.

O : Oh, thank you. But ③ most old people can't speak English.

R : That's all right. I'm very happy to talk with them. あ They are very kind to me and very good teachers of Japanese. い I came to Japan last December and lived in Tokyo for seven months. う In Tokyo I could do almost everything without speaking Japanese. So I couldn't learn much Japanese there. え ④ These four months in Wajima, I have learned much more Japanese.

O : I see. I understand (③) you never speak Japanese in your English class.

(1) 本文の①～③を補うのに最も適するものを、次のア～クから選び、記号を書きなさい。

ア are イ do ウ like エ much
 オ who カ which キ why ク what

① _____ ② _____ ③ _____ [配点：各 1 点 計 3 点]

(2) 本文の them が指すものを、具体的に日本語で書きなさい。

_____ [配点：3 点]

- (3) 本文の could を、文の意味を変えずに別の表現で書きかえなさい。

_____ (配点：2点)

- (4) 下線部④とほぼ同じ内容を表す文を、次のア～エから選び、記号を書きなさい。

- ア Old people can't speak English at all.
 イ Few old people can speak English.
 ウ Old people can speak English a little.
 エ The oldest people can't speak English.

_____ (配点：2点)

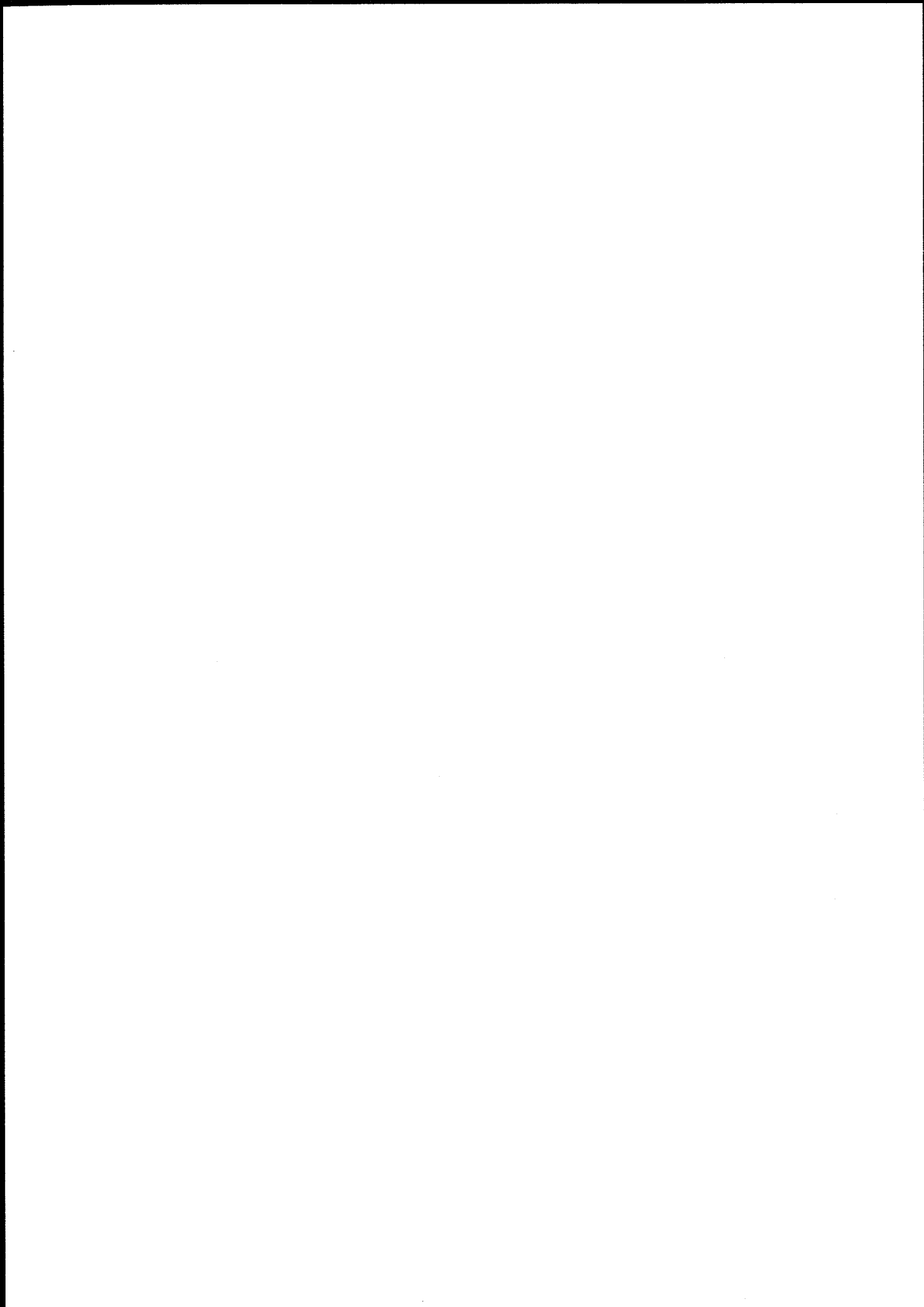
- (5) 下線部⑤の中に含まれると考えられる月の名前を、次のア～カから2つ選び、記号を書きなさい。

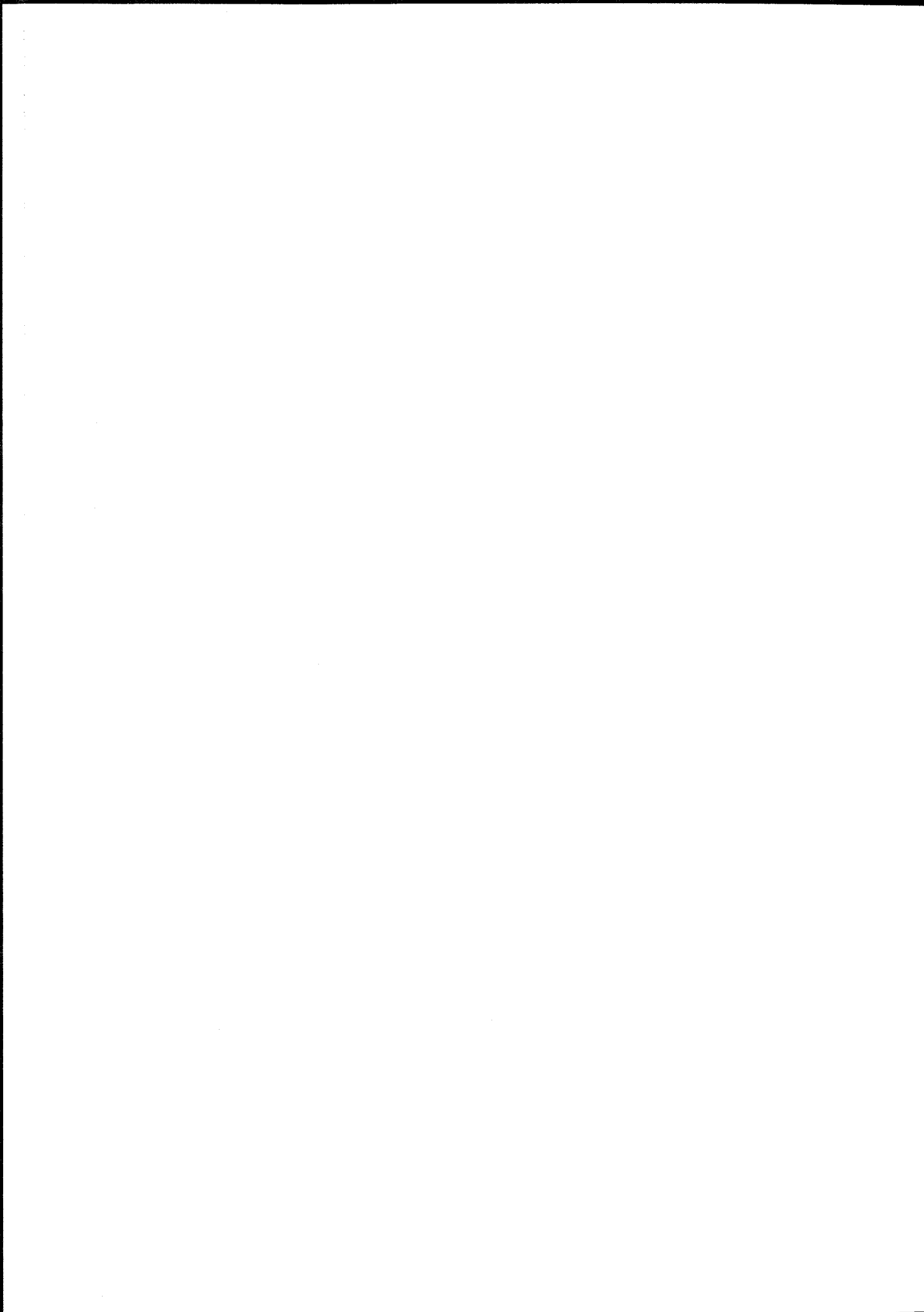
- ア April イ August ウ December
 エ February オ January カ September

_____ (配点：各1点 計2点)

- (6) 本文のあ～えのどこかで because を使い、その前後の文を1つにまとめたい。最適の位置の記号を書きなさい。

_____ (配点：2点)





キョーイクソフト

TRAINING PAPER

DAILY PROGRAM

発行人 加藤 譲
発行所 株式会社 キョーイクソフト
Printed in Japan

高校入試60日間デイリープログラム

中学3年 英語